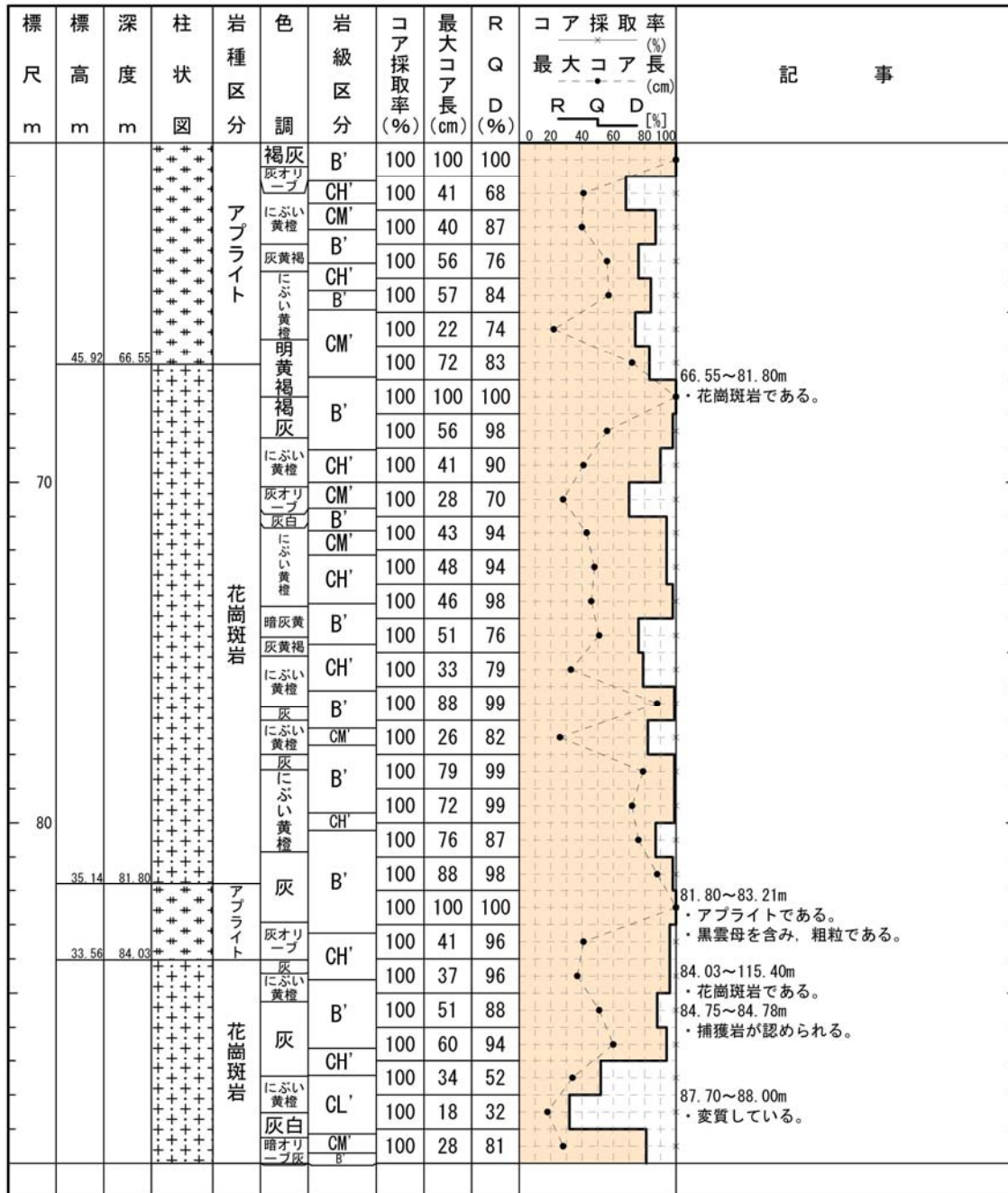


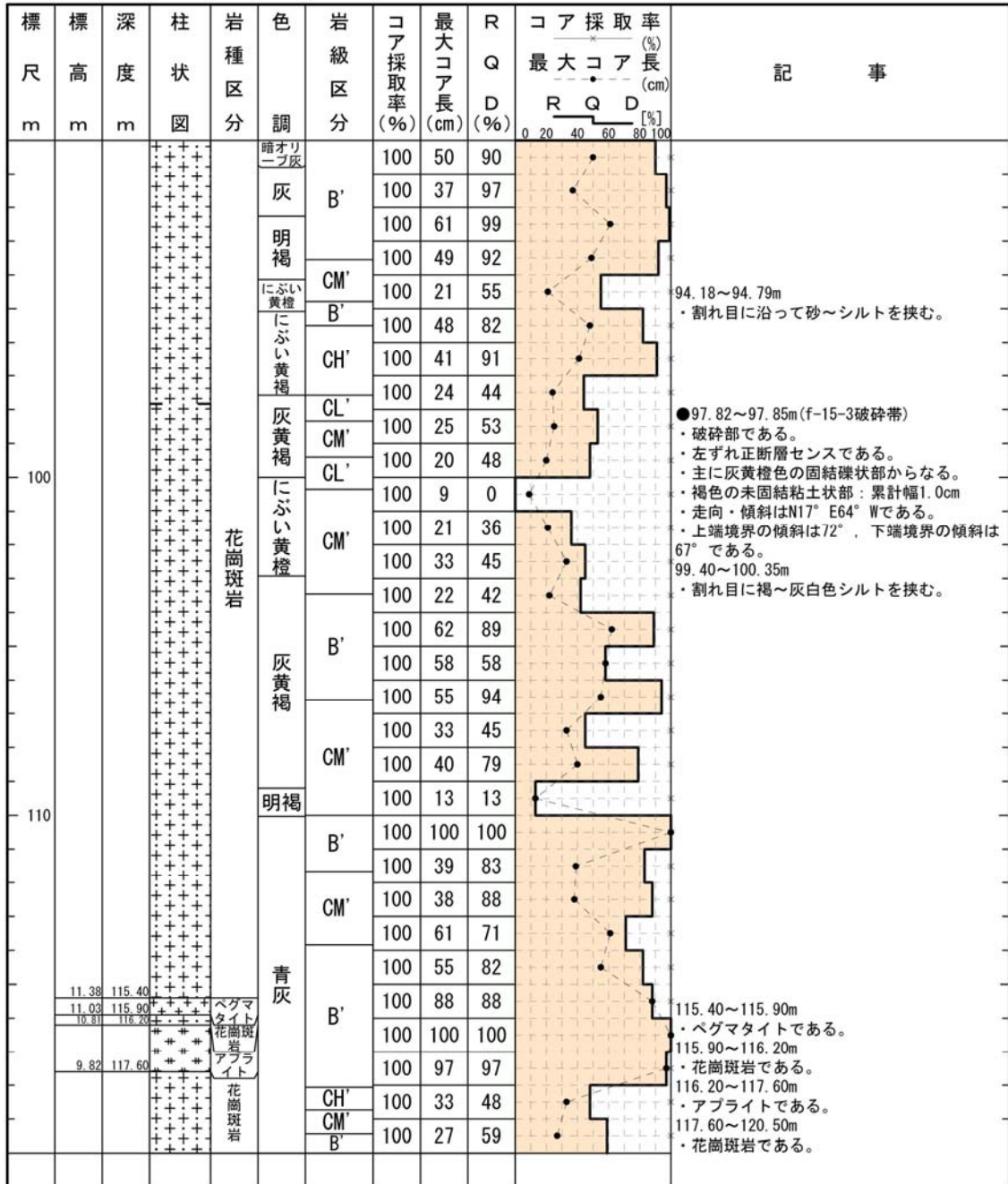
H19—No. 15

柱状図(60.00m~90.00m)



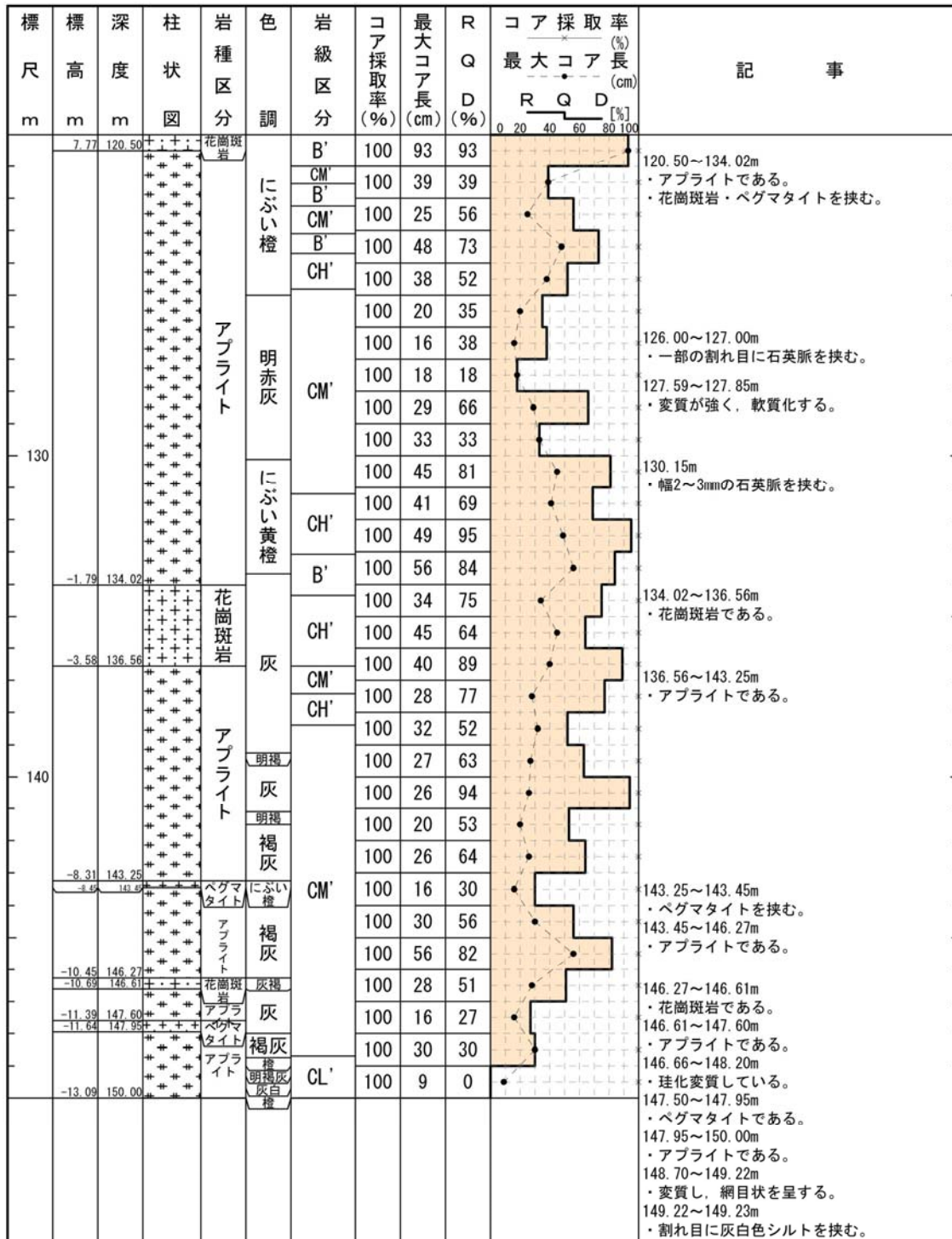
H19—No. 15

柱状図(90.00m~120.00m)



H19—No. 15

柱状図(120.00m～150.00m)



H20-④-3

柱状図(0.00m~30.00m)

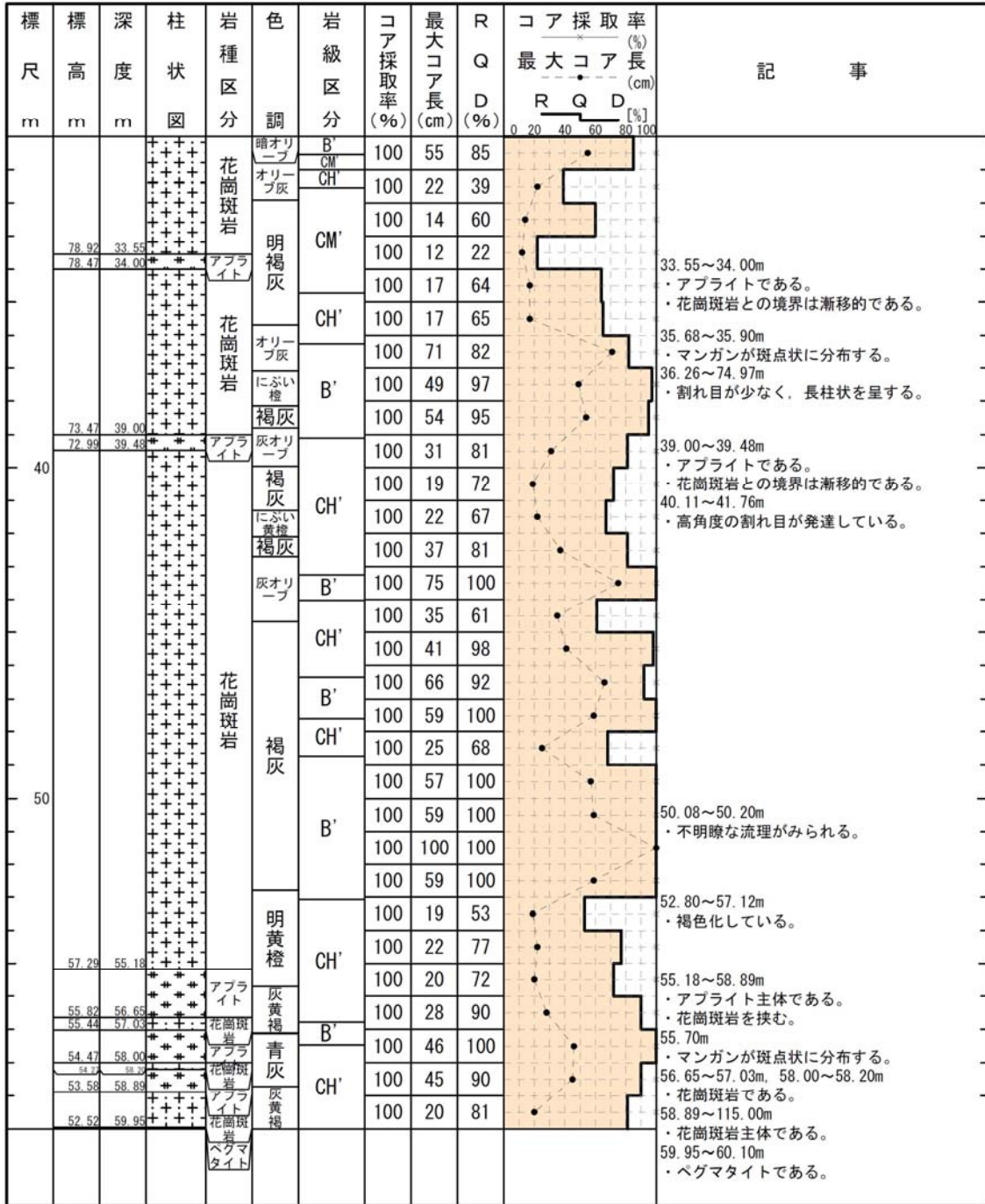
H20-④-3

孔口標高	T.P. 112.47m	掘削長	115.00m
------	--------------	-----	---------

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア 長 (cm)	R	Q	
				シルト 混じり 砂	灰 黄 褐		100						0.00~0.05m ・植物根を含む。
	110.30	2.17					100	0	0				0.00~2.17m ・シルト混じり細粒~中粒砂である。
	108.93	3.54		アブラ イト	明 褐 灰	D'	100	25	25				2.17~21.00m ・アブライト主体である。
	108.53	3.94		ベグマ タイト	黄 橙	CM'	100	22	32				・花崗斑岩を挟む
	108.12	4.35		アブラ イト	明 褐 灰	D'	100	18	18				・風化部である。
	106.97	5.50		花崗 斑岩	明 褐 灰	CL'	100	35	85				3.54~3.94m ・ベグマタイトである。
	106.62	5.83		アブラ イト	明 褐 灰	CM'	100	18	33				4.35~4.60m, 5.50~5.85m, 7.82~8.08m, 8.58~8.81m, 9.60~9.70m, 13.39~13.82m ・花崗斑岩である。
	104.65	7.82		花崗 斑岩	明 褐 灰	CL'	100	9	0				7.82~8.08m ・変質している。
	103.89	8.58		アブラ イト	明 褐 灰	CM'	100	11	31				・軟質化している。
	102.87	9.60		花崗 斑岩	明 褐 灰	CL'	100	17	55				8.58~8.81m ・変質している。
	99.08	13.39		アブラ イト	明 褐 灰	CM'	100	15	49				・軟質化している。
	98.65	13.82		花崗 斑岩	明 褐 灰	CH'	100	37	47				9.46~10.15m ・変質している。
				アブラ イト	明 褐 灰	CM'	100	19	29				・軟質化している。
				アブラ イト	明 褐 灰	CL'	100	7	0				●13.41~13.45m(f-15-3破砕帯) ・破砕部である。
				アブラ イト	明 褐 灰	CL'	100	17	27				・浅黄橙色の固結礫状部からなる。
				アブラ イト	明 褐 灰	CM'	100	12	23				・走向・傾斜はN5° E76° Wである。
				アブラ イト	明 褐 灰	CH'	100	30	83				17.85m ・幅1~2cmで長石の斑晶が脈状に密集する。
				アブラ イト	明 褐 灰	CH'	100	17	41				
				アブラ イト	明 褐 灰	CH'	100	20	30				
				アブラ イト	明 褐 灰	CL'	100	8	0				21.00~55.18m ・花崗斑岩主体である。
	91.47	21.00		アブラ イト	明 褐 灰	CH'	100	30	40				・上位のアブライトとの境界は漸移的である。
				アブラ イト	明 褐 灰	CL'	100	12	22				
				アブラ イト	明 褐 灰	CM'	100	14	40				
				アブラ イト	明 褐 灰	CL'	100	10	10				
				アブラ イト	明 褐 灰	CL'	100	14	38				
				アブラ イト	明 褐 灰	CM'	100	34	74				●25.81~25.85m(f-④-3-1破砕帯) ・破砕部である。
				アブラ イト	明 褐 灰	CM'	100	26	64				・右ずれ正断層センスである。
				アブラ イト	明 褐 灰	CH'	100	29	80				・淡桃色の未固結粘土状部からなる。この累 計幅は2.1cmである。
				アブラ イト	明 褐 灰	CH'	100	28	79				・走向・傾斜はN23° E64° Wである。
				アブラ イト	明 褐 灰	B	100						・上端境界の傾斜は58°、下端境界の傾斜は 70°である。
				アブラ イト	明 褐 灰	B	100						25.81~40.11m ・割れ目沿いにマンガンや流入粘土を伴うこ とが多い。

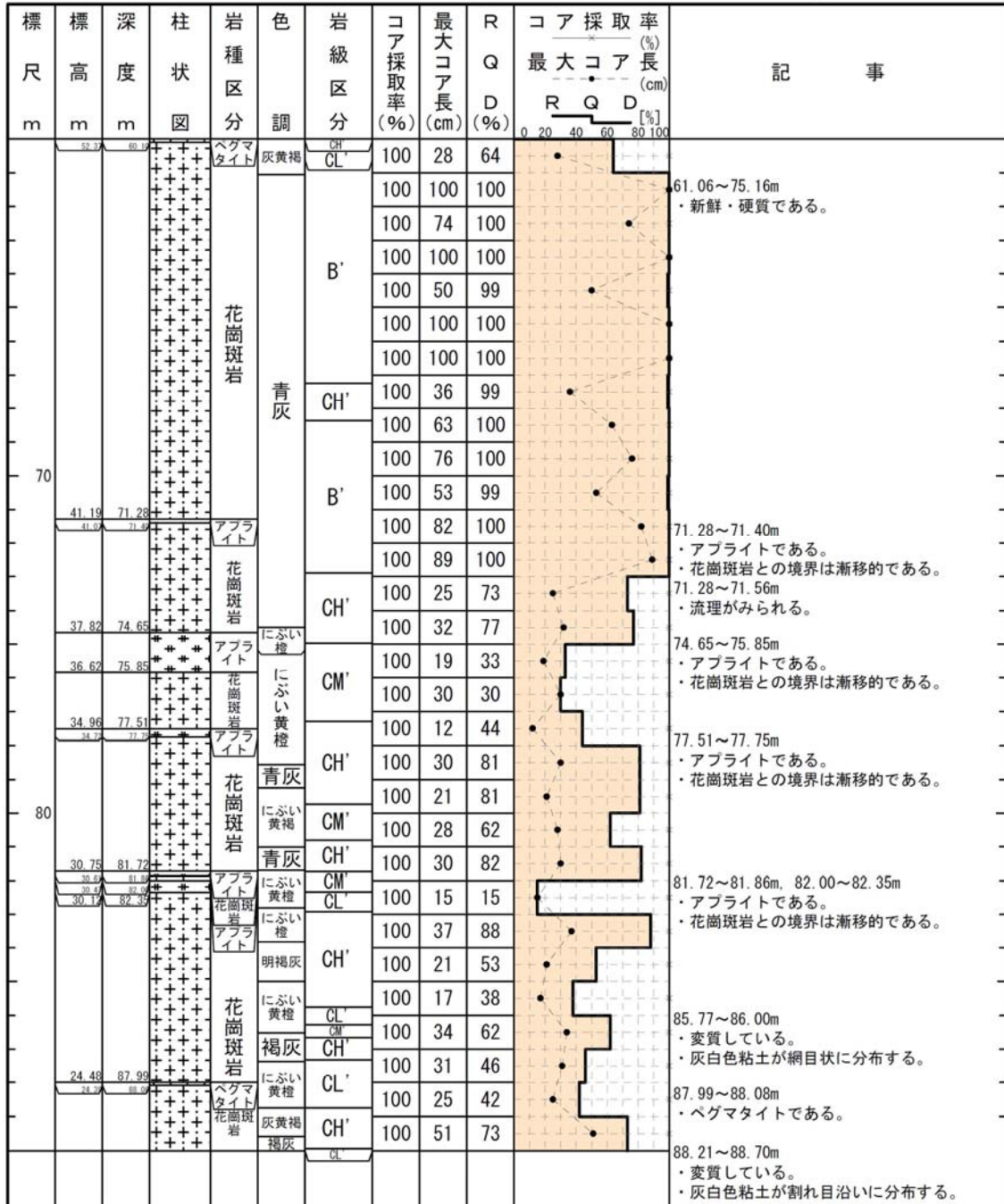
H20-④-3

柱状図(30.00m~60.00m)



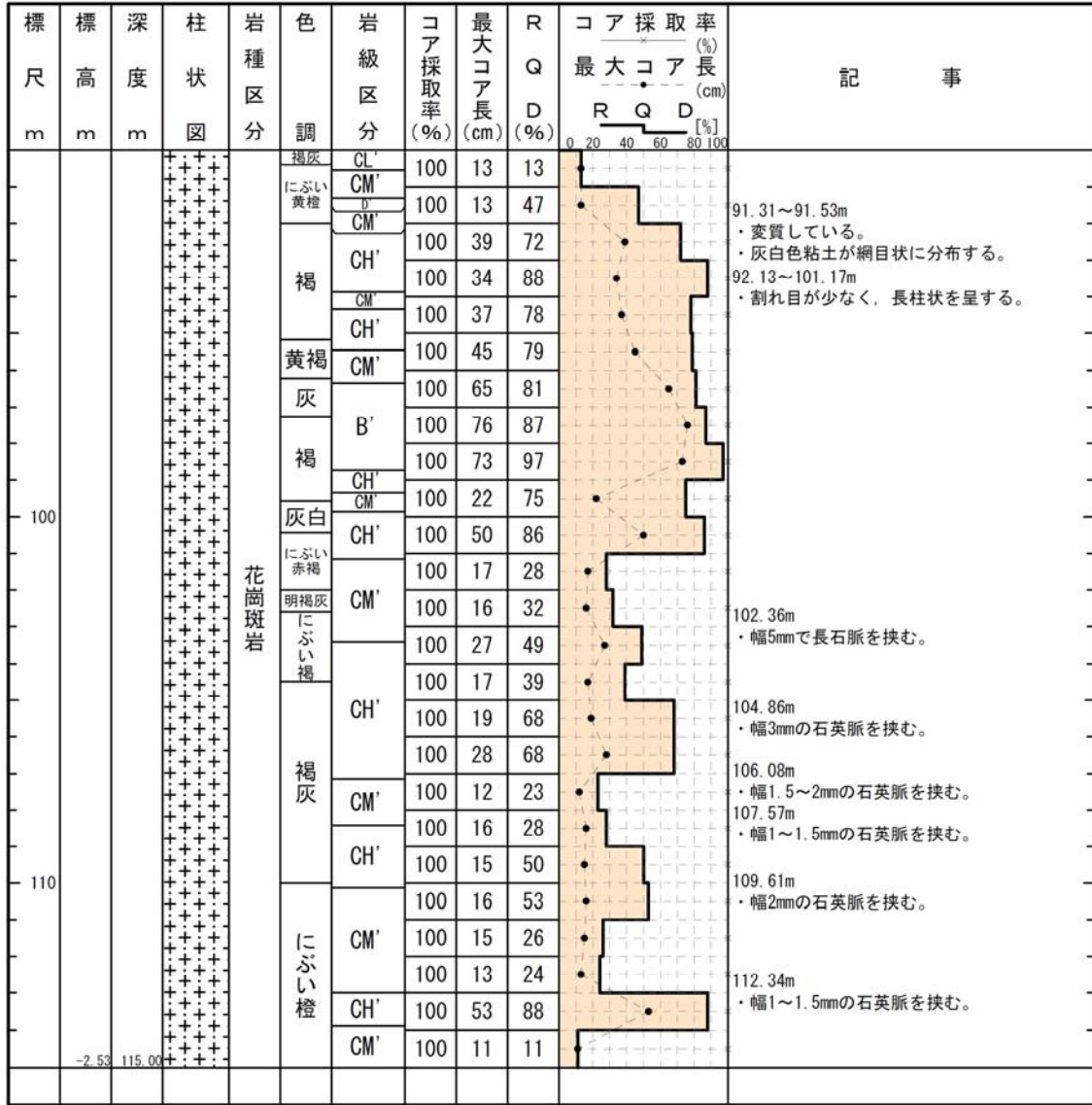
H20-④-3

柱状図(60.00m~90.00m)



H20-④-3

柱状図(90.00m~115.00m)



H20-④-6

柱状図(0.00m~30.00m)

H20-④-6

孔 口 標 高	T. P.	33.16m	掘 削 長	35.00m
---------	-------	--------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	最 大 コ ア 長 (cm)	
	32.64	0.52		砂	褐		100					0.00~0.52m ・細粒砂である。 ・植物根を含む。 0.52~1.04m ・砂混じりシルトである。 1.04~2.26m ・砂礫である。 ・径2~12cm程度の花崗岩類の礫と粗粒砂の基質からなる。 2.26~2.70m ・シルト混じり砂である。 2.70~5.16m ・花崗斑岩である。 ●3.76~4.09m(f-④-6-1破砕帯) ・破砕部である。 ・橙色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN60° W78° Sである。 ・フィルム状の粘土を挟在する。 ・上端境界の傾斜は76°、下端境界の傾斜は72°である。 5.09m ・幅6mmの石英脈を挟む。 5.16~35.00m ・アフライトが主体である。 ・花崗斑岩との境界は漸移的である。 ●7.94~9.00m(f-④-6-2破砕帯) ・破砕部である。 ・赤褐色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN71° W79° Sである。 ・フィルム状の粘土を挟在する。 ・上端境界の傾斜は75°、下端境界の傾斜は75°である。 10.65~11.10m ・変質している。 ・礫状~灰白色粘土が網目状に分布する。 14.73~14.94m ・変質している。 ・マンガンと灰白色粘土が網目状に分布する。 ●14.94~14.98m(f-④-6-3破砕帯) ・破砕部である。 ・左ずれ正断層センスである。 ・主に淡橙色の固結粘土状部からなる。 ・淡桃色の未固結粘土状部：累計幅0.3cm ・走向・傾斜はN55° E69° Sである。 ・上端境界の傾斜は48°である。 14.98~15.27m ・変質している。 ・灰白色粘土とマンガンが網目状に分布する。 16.90~18.00m ・変質している。 ・黄白色シルト状を呈する。 18.00~18.43m、26.50~27.91m ・花崗斑岩である。 18.51~18.53m ・変質している。 ・灰黄色礫混じり粘土状を呈する。 22.10~22.13m ・変質している。 ・土砂状を呈する。 23.38~23.59m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。 24.26~24.40m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。 25.20~25.50m ・流理がみられる。 ●25.70~25.80m(f-④-6-4破砕帯) ・破砕部である。 ・淡橙色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN18° E77° Wである。 ・フィルム状の粘土を挟在する。 ・上端境界の傾斜は78°である。 27.50~27.91m ・変質している。 ・割れ目が密集している。
	32.12	1.04		砂混じりシルト	にぶい黄橙		100	3	0			
	30.90	2.26		砂礫	浅黄		100					
	30.48	2.70		シルト混じり砂	橙		100	8	0			
	28.00	5.16		花崗斑岩	淡赤橙	CL'	100	6	0			
					黄橙		100	7	0			
					にぶい橙		100	9	0			
					にぶい橙		100	7	0			
					橙		100	4	0			
					淡橙	D'	100	5	0			
				淡橙	CL'	100	1	0				
				淡橙		100	5	0				
				淡橙	CL'	100	5	0				
				黄橙		100	3	0				
				橙	D'	100	5	0				
				淡黄		100	5	0				
	15.16	18.00	花崗斑岩	淡橙		100	12	12				
	14.73	18.43		橙	CL'	100	3	0				
				淡黄	D'	100	5	0				
				淡橙		100	5	0				
				淡橙		100	8	0				
				淡橙		100	5	0				
				灰白	CL'	100	5	0				
				灰白		100	3	0				
				灰白		100	7	0				
				灰白		100	6	0				
				灰白		100	4	0				
				淡橙		100	7	0				
				淡橙	D'	100	6	0				
				浅黄	CL'	100	4	0				
				にぶい黄橙	CM'	100	11	11				

H20-④-6

柱状図(30.00m~35.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	岩級区分	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記事	
										最大コア長 (cm)	R Q D [%]		
			+ +	ア プ ラ イ ト	に ふ い 黄 橙	CL'	100	8	0	●	31.87~32.12m ・変質している。 ・割れ目沿いに灰白色粘土が分布する。		
							浅黄	CM'	100	11		11	■
								CL'	100	19		30	■
		-1.84 35.00											

H20-④-7

柱状図(0.00m~30.00m)

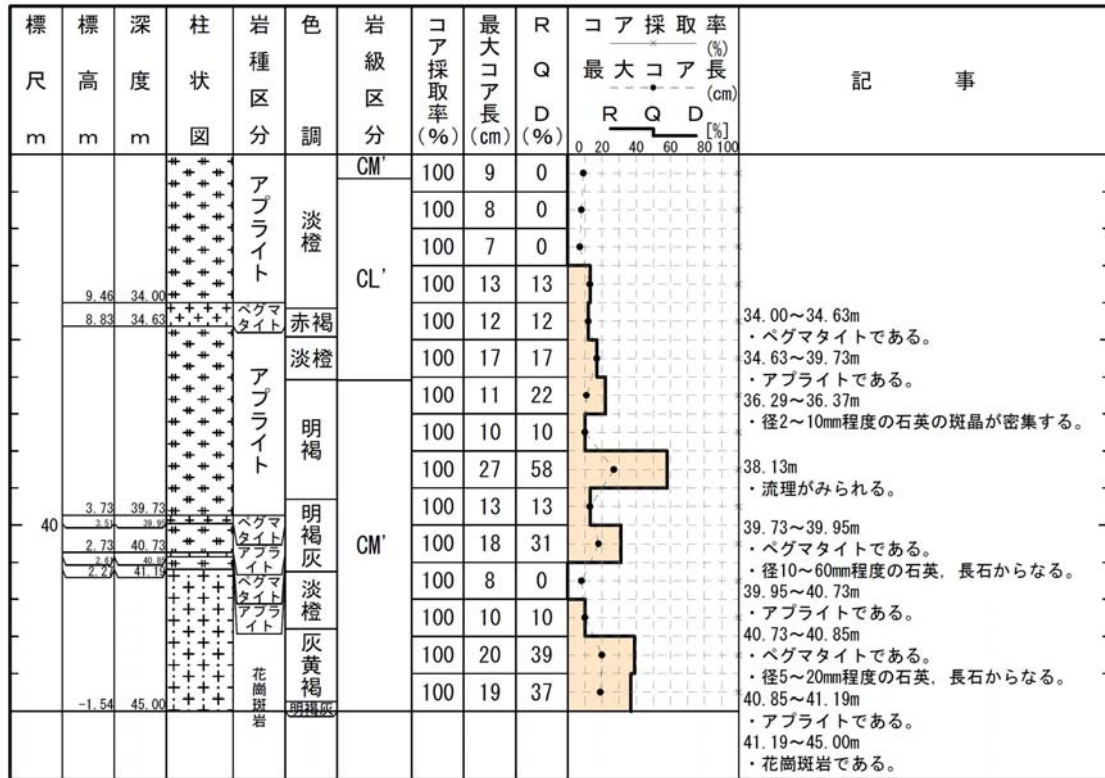
H20-④-7

孔 口 標 高	T. P.	43.46m	掘 削 長	45.00m
---------	-------	--------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最大 コ ア 長 (cm)	R Q D [%]	記 事	
													0
10	41.46	2.00		シルト質砂	黄褐		100	4	0			0.00~2.00m ・シルト質砂である。	
	39.99	3.47		花崗斑岩	黄橙	D'	100	5	0			2.00~3.47m ・花崗斑岩である。 ・土壌化が著しい。	
	36.76	6.70		アプライト	淡橙	CL'	100	6	0				3.47~6.70m ・アプライトである。 ・花崗斑岩との境界は漸移的である。
							100	8	0				
							100	9	0				
	35.99	7.47		花崗斑岩			100	10	10			6.70~7.47m ・花崗斑岩である。	
	34.43	9.03		アプライト	淡橙	CL'	100	13	13				7.47~9.03m ・アプライトである。
							100	7	0				
	20	33.40	10.06		花崗斑岩	淡赤橙	CM'	100	6	0			8.85~8.95m ・レンズ状に花崗斑岩を挟む。
		10.06~34.00m	アプライト	淡橙	CL'	100	11	11					9.03~10.06m ・花崗斑岩である。
100						13	13						
100						12	12						
10.84~16.84m		アプライト	淡橙	CL'	100	9	0					10.06~34.00m ・アプライトである。	
					100	21	33						
10.84~16.84m		アプライト	淡橙	CM'	100	13	23					10.84~16.84m ・幅1~10mmの石英脈を多数挟む。	
					100	9	0						
18.14~18.68m		アプライト	明褐灰	D'	100	7	0					18.14~18.68m ・変質し、灰白色粘土が網目状に分布する。	
					100	7	0						
18.14~18.68m	アプライト	淡橙	CL'	100	8	0							
				100	8	0							
22.75~23.53m	アプライト	にぶい黄橙	D'	100	15	15						●22.75~23.53m(f-④-7-1破碎帯) ・破碎部である。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部及び灰白色の固結粘土状部からなる。	
				100	9	0							
22.75~23.53m	アプライト	にぶい黄橙	淡橙	CL'	100	6	0					・暗褐色の未固結粘土状部：累計幅0.3cm ・走向・傾斜はN53° W80° Sである。 ・上端境界の傾斜は75°、下端境界の傾斜は58°である。	
					100	10	10						
22.75~23.53m	アプライト	にぶい黄橙	淡赤橙	CM'	100	22	55						
					100	14	27						
22.75~23.53m	アプライト	淡橙	CM'	100	13	36							
				100	15	25							

H20-④-7

柱状図(30.00m~45.00m)



H24-B8-34

柱状図(0.00m~30.00m)

H24-B8-34

孔 口 標 高	T. P.	7.39m	掘 削 長	72.00m
---------	-------	-------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事	
										最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D [%]	D [%]		
		0.00		盛 土	灰黄褐		100						0.00~8.80m ・盛土である。	
		8.80			にふい黄橙		100							
		8.80			灰黄褐		100							
		8.80			にふい黄橙		100							
		8.80			灰黄褐		100							
		8.80			明黄褐		100							
		8.80			黒褐		100							
		8.80			にふい黄橙		100							
		8.80			粘土		100							8.80~9.25m ・粘土である。
		9.25			有機質土混じり砂		100							9.25~10.16m ・有機質土混じり砂である。
		10.16	高有機質土		100							・有機質土混じり砂である。 ・中粒砂が主体である。		
		12.80	高有機質土		100							10.16~12.80m ・高有機質土である。		
		13.96	高有機質土		100							12.80~13.96m ・有機質土混じり砂である。		
		15.41	高有機質土		100							13.96~15.41m ・中粒砂が主体である。		
		19.75	互層		100							15.41~19.75m ・高有機質土である。		
		20.26	互層		100							19.75~20.26m ・砂と高有機質土の互層である。		
		21.00	互層		100							・砂は中粒砂主体である。 ・砂は幅約10~160mm, 高有機質土は幅約30~350mmで互層を呈する。		
		21.86	互層		100							19.75~20.26m ・有機質土混じり砂礫である。		
		22.40	互層		100							20.26~21.00m ・砂礫である。		
		22.86	互層		14							21.00~21.86m ・砂礫である。		
		23.86	互層		86							21.86~22.40m ・スライム。		
		24.40	互層		72							22.40~23.86m ・スライム。		
		25.51	互層		100							23.86~24.40m ・砂である。		
		26.94	互層		49							24.40~25.51m ・礫混じり砂である。		
		28.62	互層		6							25.51~26.94m ・中粒砂が主体である		
		31.51	互層		100							26.94~28.62m ・スライム。		
		31.51	互層		100							28.62~31.51m ・礫混じり砂である。		
		31.51	互層		100							23.31~24.00m ・砂礫である。		
		31.51	互層		100							・砂礫は径10~80mmの花崗斑岩礫が主体である。		
		31.51	互層		100							24.00~24.28m ・スライム。		
		31.51	互層		100							24.28~25.51m ・砂礫である。		
		31.51	互層		100							・径2~5mmの石英及び長石, 径5~90mmの花崗斑岩角礫を主体とする。		
		31.51	互層		100							25.51~26.94m ・スライム。		
		31.51	互層		100							26.94~28.62m ・礫である。		
		31.51	互層		100							28.62~31.51m ・礫である。		
		31.51	互層		100							・砂礫である。		

H24-B8-34

柱状図(30.00m~60.00m)



H24-B8-34

柱状図(60.00m~72.00m)

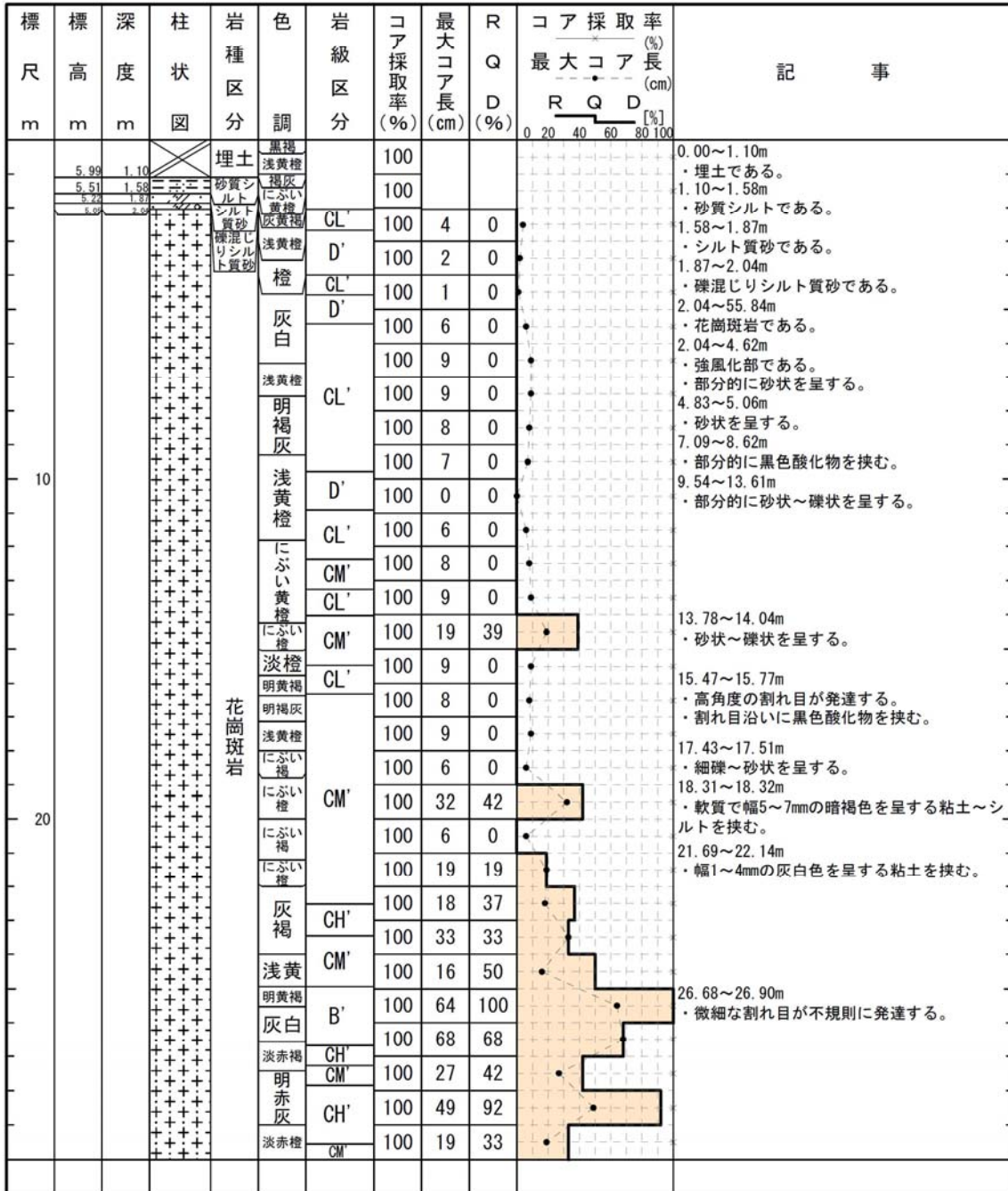
標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア 長 (cm) R Q D [%]	記 事
70	-36.92	62.67	+	花崗斑岩	にぶい 黄橙	CL'	100	4	0		62.67~72.00m ・アプライトである。 67.76~69.59m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
						D'	100	2	0		
	-43.52	72.00	+	アプライト	明褐 灰	CL'	100	4	0		
							100	5	0		
							100	10	10		
							100	8	0		
							100	6	0		
							100	9	0		
							100	17	17		
							100	10	10		
							100	8	0		
							100	8	0		

H27-Br-5

柱状図(0.00m~30.00m)

H27-Br-5

孔 口 標 高	T. P.	7.09m	掘 削 長	70.00m
---------	-------	-------	-------	--------



H27-Br-5

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア 長 (cm)	R	Q	
40			+	花崗斑岩	淡赤橙	CM'	100	9	0	0	0	0	30.57~30.67m ・割れ目が多く、礫状~岩片状を呈する。
					黄橙		100	19	27	0	0	31.45~31.78m ・微細な割れ目が発達する。 31.78~32.20m ・高角度の割れ目及び微細な割れ目が発達する。	
					淡赤橙	CL'	100	8	0	0	0		33.25~33.93m ・密着した割れ目が発達する。 ・灰白色の鉱物脈を挟む。
							100	9	0	0	0		
					にぶい橙	CM'	100	17	39	0	0	39.69m ・幅8~20mmの石英脈を挟む。	
							100	11	21	0	0		
					淡赤橙	CH'	100	9	0	0	0	41.32~41.44m ・不規則な割れ目が発達する。	
							100	18	30	0	0		
					橙	CM'	100	17	40	0	0	42.77~42.82m ・割れ目が多く、岩片状を呈する。	
							100	8	0	0	0		
					灰白	CH'	100	19	30	0	0	44.03~44.18m ・高角度の割れ目が発達する。	
							100	18	61	0	0		
					にぶい橙	CM'	100	19	66	0	0	45.36m ・割れ目が多く、礫状を呈する。	
							100	36	64	0	0		
					にぶい橙	CH'	100	25	25	0	0	47.25~50.23m ・割れ目に沿って灰白~淡緑灰色を呈する粘土挟む。	
							100	9	0	0	0		
					にぶい橙	CL'	100	7	0	0	0	●50.48~51.16m (f-br-5-1破砕帯) ・破砕部である。 ・正断層センスである。 ・主に橙色の固結礫状部及び灰白色の固結粘土状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土部：累計幅0.8cm ・走向・傾斜はN46° E78° NWである。 ・上端境界の傾斜は78°、下端境界の傾斜は75°である。	
							100	7	0	0	0		
					明赤橙	CL'	100	7	0	0	0	55.84~56.04m ・アブライトである。 ・やや変質している。 ・割れ目が多く、1~3cmの角礫状を呈する。	
							100	4	0	0	0		
明黄褐	D'	100	5	0	0	0	56.04~70.00m ・花崗斑岩である。						
		100	6	0	0	0							
にぶい橙	CM'	100	8	0	0	0	60.17~61.24m ・密着した微細な割れ目が発達する。						
		100	7	0	0	0							
にぶい橙	CL'	100	4	0	0	0							
		100	4	0	0	0							
アブライト	青灰	100	4	0	0	0							
		100	4	0	0	0							
花崗斑岩	にぶい橙	100	6	0	0	0							
		100	6	0	0	0							
花崗斑岩	にぶい橙	100	14	67	0	0							
		100	14	67	0	0							
花崗斑岩	にぶい橙	100	26	59	0	0							
		100	26	59	0	0							

H27-Br-5

柱状図(60.00m~70.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm)	R Q D [%]	記 事
			+++++	花崗斑岩	に ぶ い 橙	CH'	100	17	79			60.67~60.70m ・高角度の割れ目に沿って一部砂状化する。
						CL'	100	16	33			61.26~61.97m ・高角度の割れ目が発達する。
						B'	100	72	85			
						CM'	100	18	20			
						CH'	100	19	54			
						CM'	100	5	0			
						CL'	100	6	0			
							100	13	20			66.25~67.40m, 68.05~69.07m ・硬度の割れ目が発達する。
							100	6	0			
		-62.91						浅黄橙 灰白 浅黄褐	CH'		100	19

H27-Br-6

柱状図(0.00m~35.00m)

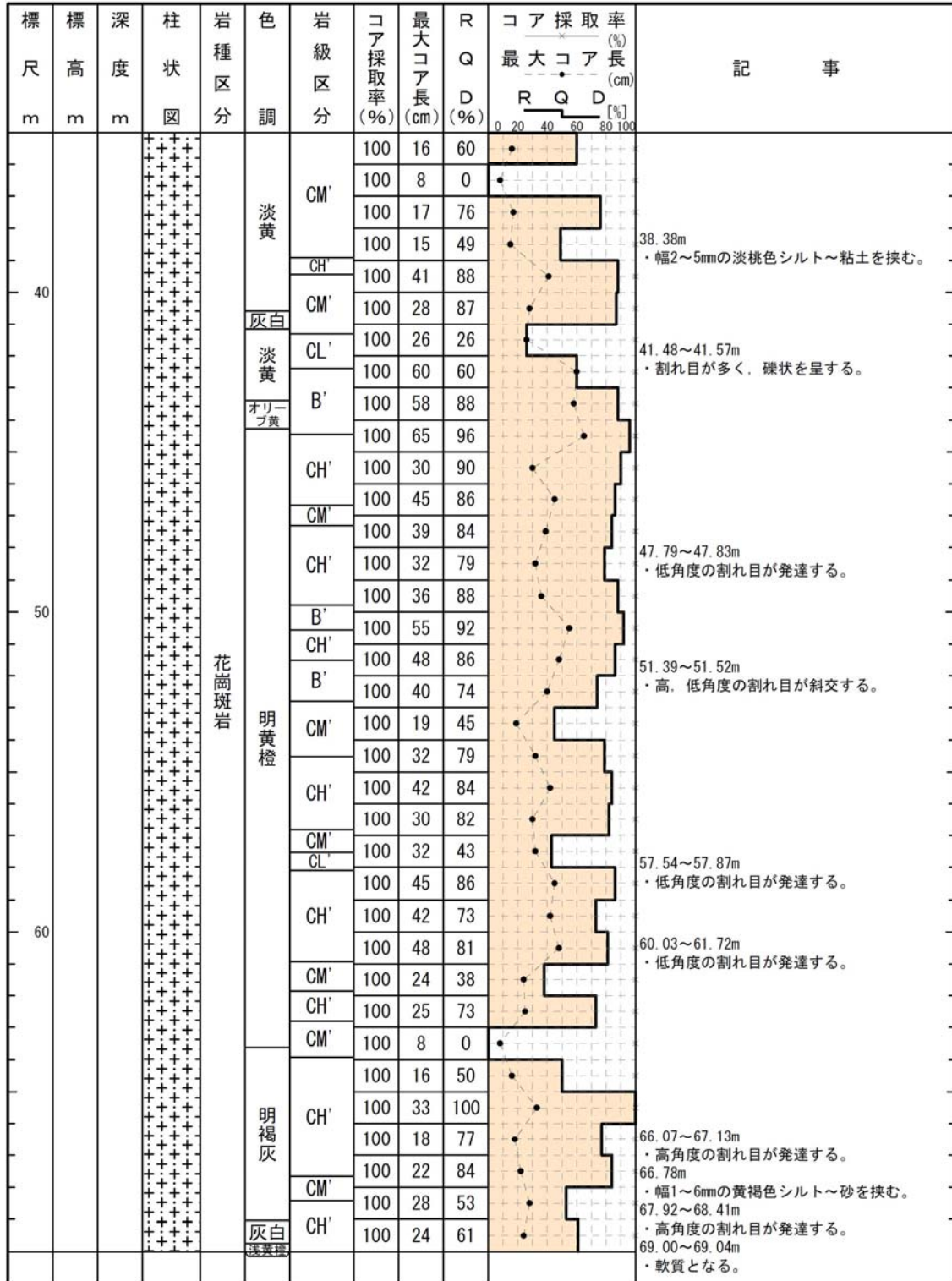
H27-Br-6

孔 口 標 高	T. P.	2. 61m	掘 削 長	100. 00m
---------	-------	--------	-------	----------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事			
										最 大 コ ア 長 (cm)	R	Q		D		
10				埋 土	オリブ黒		100						0.00~4.67m ・埋土である。 ・中~粗粒砂及び細礫を主体とする。			
					にぶい黄橙											
					灰黄											
					にぶい黄橙											
				シルト混じり砂	暗緑灰	100				4.67~7.83m ・シルト混じり砂である。 ・石英の細礫を多く含む。						
					シルト質砂	100										
				20				玉石混じりシルト質砂	浅黄	100						7.83~12.05m ・シルト質砂である。 ・炭化物が密集する。
									明黄褐							
								花崗斑岩	灰	100				12.05~20.37m ・玉石混じりシルト質砂である。 ・花崗斑岩の風化礫や硬質礫を不均質に含む。 ・基質は細~中粒砂を主体とし、良く締まっている。 12.27m ・径4cm程度の赤褐色の木片を挟む。		
									明黄褐							
淡黄																
黄橙																
にぶい黄橙																
黄橙																
30				D'	明黄褐	100	0	0	0	20.37~100.00m ・花崗斑岩である。 20.37~22.34m ・砂状を呈する。 ・原岩組織は不明瞭である。						
					黄褐											
				CL'	浅黄橙	100	6	0	0	23.53~24.32m ・割れ目が斜交して格子状を呈する。						
					淡黄	100	9	0	0							
				CM'	浅黄橙	100	9	0	0	26.29~27.56m ・微細な割れ目が発達する。						
					淡黄	100	8	0	0							
					淡黄	100	7	0	0							
					淡黄	100	18	25	0							
				CL'	淡黄	100	12	34	0	29.71~30.80m ・低角度の割れ目が発達する。						
					淡黄	100	11	24	0							
D'	淡黄	100	13	20	0	30.80~33.02m ・高角度の割れ目が発達する。 ・一部に暗緑灰色を呈するシルト~砂を挟む。										
	淡黄	100	4	0	0											
CL'	淡黄	100	8	0	0	33.02~34.01m(f-br-6-1破碎帯) ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主に明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・緑灰色の未固結粘土状部：累計幅1.2cm ・走向・傾斜はN49° E72° Wである。 ・上端境界の傾斜は85°、下端境界の傾斜は50°~70°である。										
	淡黄	100	8	0	0											

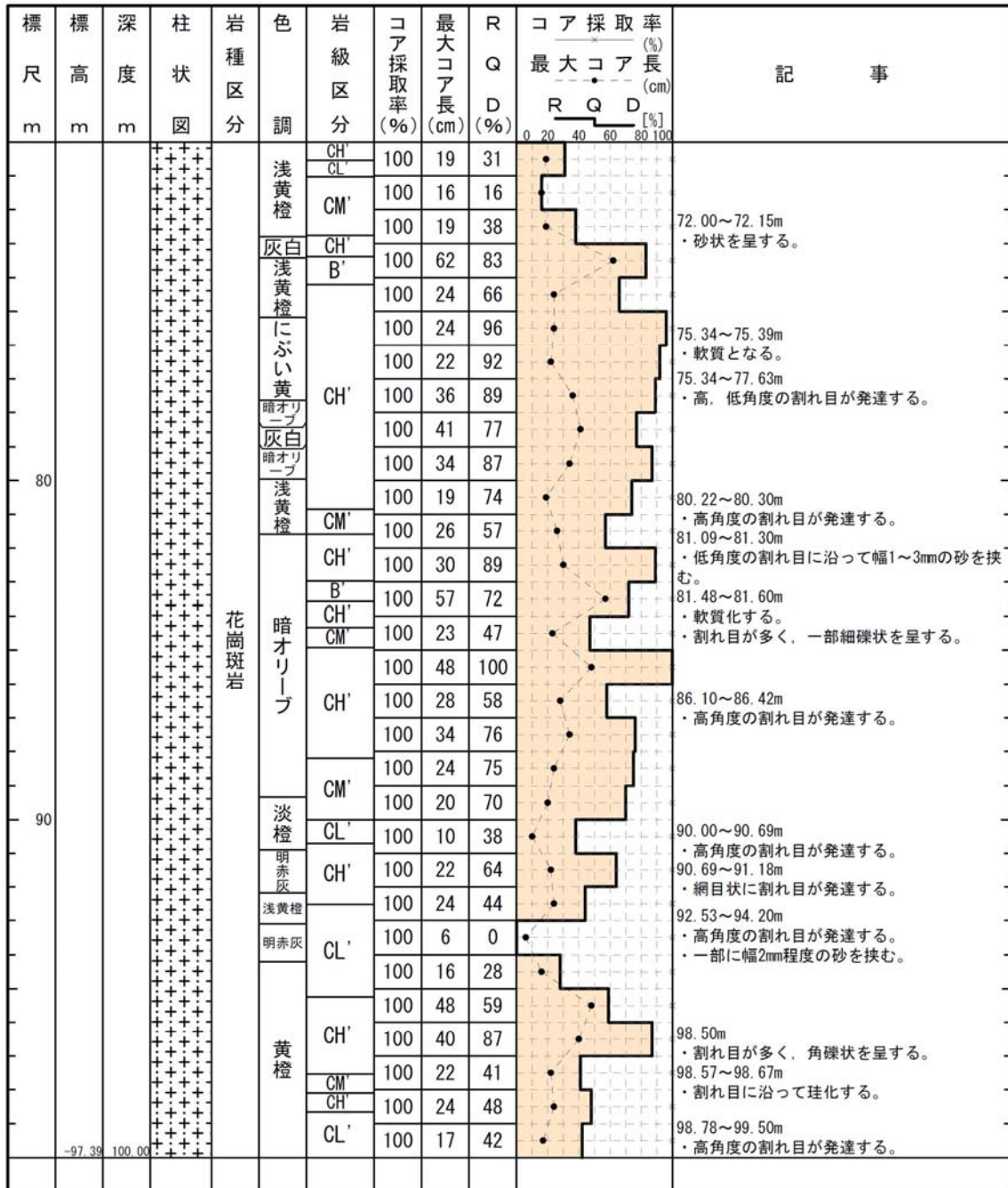
H27-Br-6

柱状図(35.00m~70.00m)



H27-Br-6

柱状図(70.00m~100.00m)



H27-Br-12

柱状図(0.00m~35.00m)

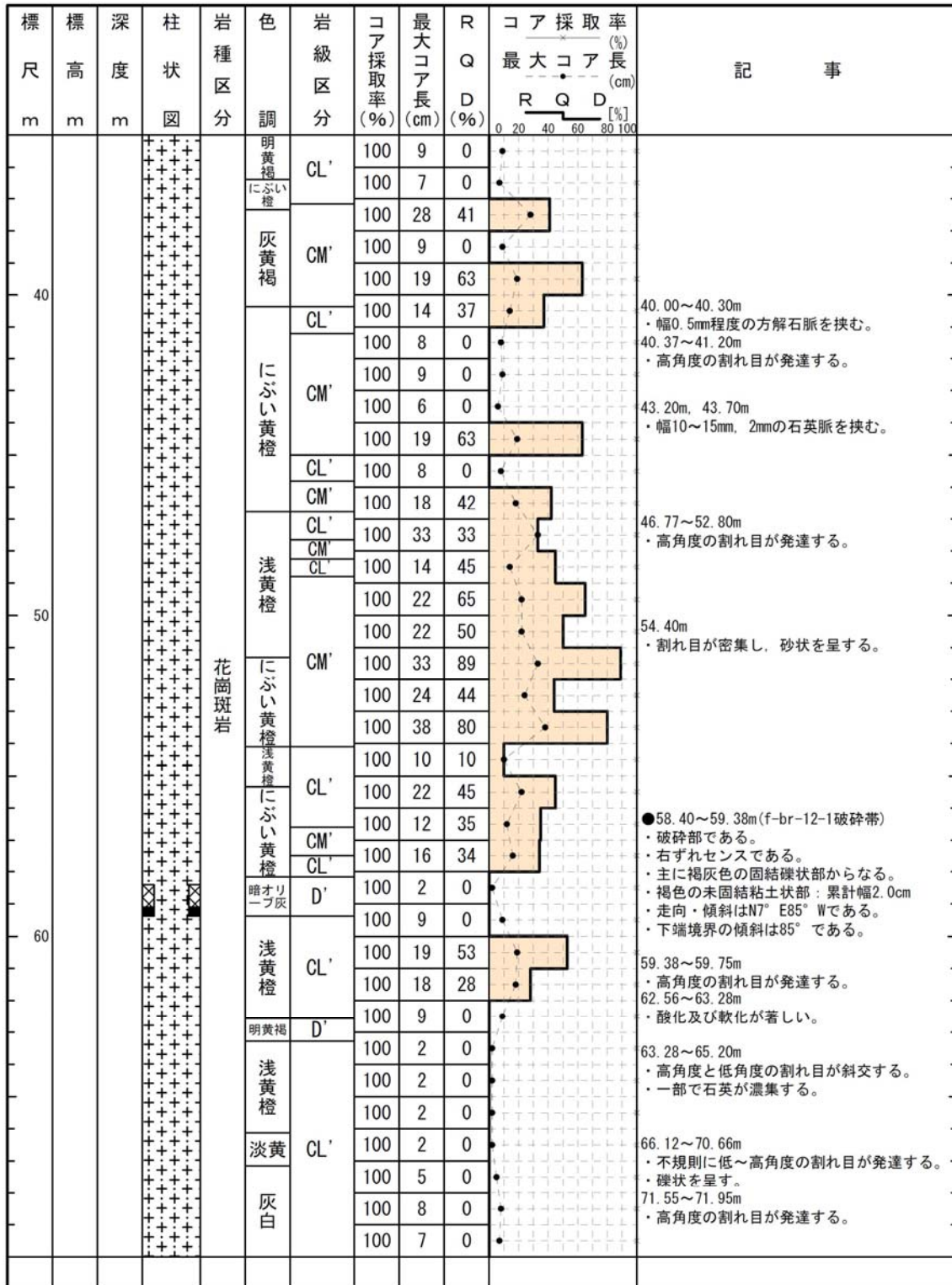
H27-Br-12

孔 口 標 高	T.P.	2.93m	掘 削 長	100.00m
---------	------	-------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R	Q	
	1.82	1.11		埋土	黒褐にぶい黄橙		100					0.00~1.11m ・埋土である。	
				礫混じりシルト質砂	暗黄		100					1.11~2.62m ・礫混じりシルト質砂である。	
	0.31	2.62		シルト質砂	灰オリーブ		100					2.62~2.85m ・シルト質砂である。	
	0.09	3.07		有機質混じりシルト質砂	オリーブ黒		100					2.85~3.02m ・有機質土混じりシルト質砂である。	
	-0.54	3.47		シルト質砂	オリーブ灰黄		100					3.02~3.47m ・シルト質砂である。	
				礫・シルト混じり	浅黄		100					3.47~7.70m ・礫・シルト混じり砂である。	
	-4.77	7.70			黄灰		100					7.70~10.35m ・シルト混じり礫質砂である。 ・中粒砂を主体とする。	
				シルト質砂	灰にぶい黄橙		100						
	-7.42	10.35		礫混じりシルト質砂	黄灰		100					10.35~13.10m ・礫混じりシルト質砂である。	
	-10.17	13.10		礫混じり砂	灰オリーブ		100					13.10~15.22m ・礫混じり砂である。	
	-12.29	15.22		貝殻混じり砂	オリーブ黄		100					15.22~17.88m ・貝殻混じり砂である。 ・一部、暗褐色を呈する有機物及び腐植片を含む。	
	-14.95	17.88			灰オリーブ		100						
				浅黄橙	D'		100	4	0	0		17.88~100.00m ・花崗斑岩である。	
				淡黄	CL'		100	5	0	0		20.40m, 20.72m ・高、中角度の割れ目に沿って幅1mmの石英脈を挟む。	
			淡黄橙			100	11	20					
			淡橙			100	18	66					
			浅黄			100	18	35					
				にぶい黄橙	CM'		100	10	30			24.60~24.80m ・密着した割れ目が発達する。	
				浅黄	CL'		100	17	30			24.80~31.90m ・低~高角度の割れ目が発達する。 ・割れ目沿いに褐色及び灰白色の粘土を挟む。	
				浅黄橙	CM'		100	8	0				
				にぶい黄橙	D'		100	7	0				
				淡橙	CL'		100	5	0				
				灰黄褐	CM'		100	9	0			31.92~32.96m ・高角度の密着した割れ目が発達する。	
				にぶい黄橙	CL'		100	25	45				
				明黄褐	CM'		100	36	80				
					CL'		100	9	0			32.72m ・幅10mmの石英脈を挟む。	
					CM'		100	25	25			33.50~39.05m ・高角度の割れ目が発達し、一部で低角度の割れ目と斜交する。	
					CL'		100	25	48				

H27-Br-12

柱状図(35.00m~70.00m)



H27-Br-12

柱状図(70.00m~100.00m)

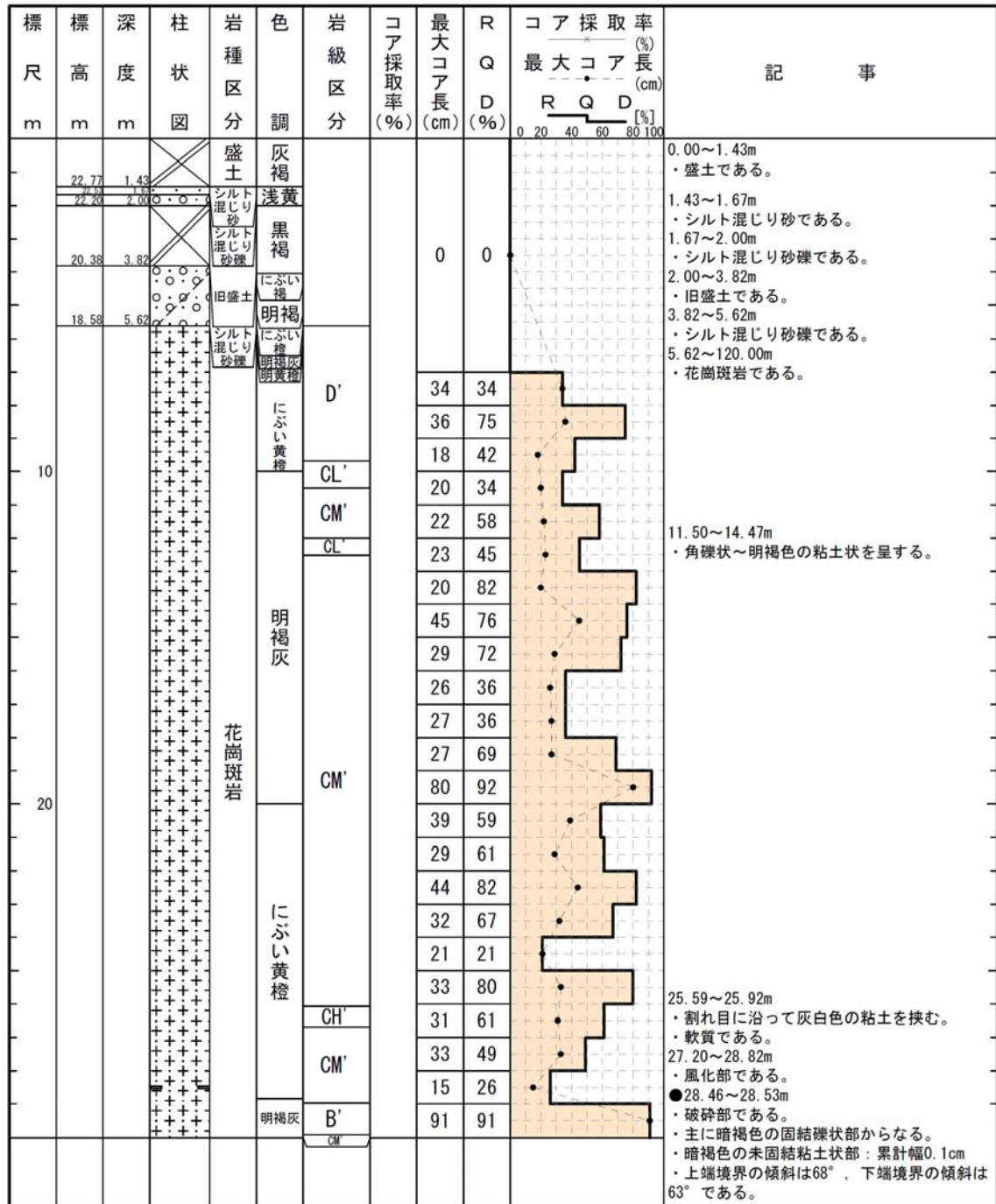
標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取率 (%)	最大 コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア長 (cm)	R	Q	
				花崗斑岩	灰白	CL'	100	3	0				<p>●71.95~72.72m(f-br-12-2破碎帯)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破碎部である。 ・右ずれセンスである。 ・主に灰褐色の固結礫状部からなる。 ・明黄褐色の未固結粘土状部：累計幅0.7cm ・走向・傾斜はN6° W85° Wである。 ・上端境界の傾斜は80°，下端境界の傾斜は80°である。 <p>74.44~80.10m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低~高角度の割れ目が発達する。 ・岩片状を呈する。 <p>81.02~82.36m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中~高角度の割れ目が発達する。 <p>83.94~86.80m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割れ目が密に発達する。 ・岩片状を呈する。 <p>86.80~89.26m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低角度と高角度の割れ目が斜交する。 ・一部礫状を呈する。 <p>●89.68~90.32m(f-br-12-3破碎帯)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主に橙色の固結礫状部からなる。 ・褐色の未固結粘土状部：累計幅1.7cm ・走向・傾斜はN31° E78° NWである。 ・上端境界の傾斜は75°，下端境界の傾斜は85°である。 <p>90.35~93.53m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割れ目が網目状に発達する。 ・一部岩片状~礫状を呈する。 <p>99.29~100.00m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高角度と低角度の割れ目が斜交する。 ・礫状を呈する。
					灰黄褐	D'	100	2	0				
					淡黄	D'	100	1	0				
					浅黄橙		100	2	0				
					浅黄橙	CL'	100	2	0				
					にふい橙		100	4	0				
					浅黄	CL'	100	2	0				
					にふい橙		100	9	0				
					浅黄	CL'	100	8	0				
					にふい橙		100	8	0				
					浅黄	CM'	100	9	0				
					にふい橙		100	9	0				
					明黄褐	CM'	100	7	0				
					明黄褐		100	2	0				
					浅黄橙	CL'	100	2	0				
					明褐灰		100	3	0				
					灰褐	CL'	100	4	0				
					浅黄橙		100	2	0				
					浅黄橙	CL'	100	1	0				
					にふい黄橙		100	2	0				
			淡橙	D'	100	2	0						
			淡橙		100	2	0						
			浅黄にふい橙	D'	100	1	0						
			浅黄にふい橙		100	1	0						
			灰褐	CL'	100	5	0						
			にふい橙		100	5	0						
			明赤灰	CL'	100	2	0						
			明赤灰		100	9	0						
					明赤灰	100	7	0					

H19-No. 10

柱状図(0.00m~30.00m)

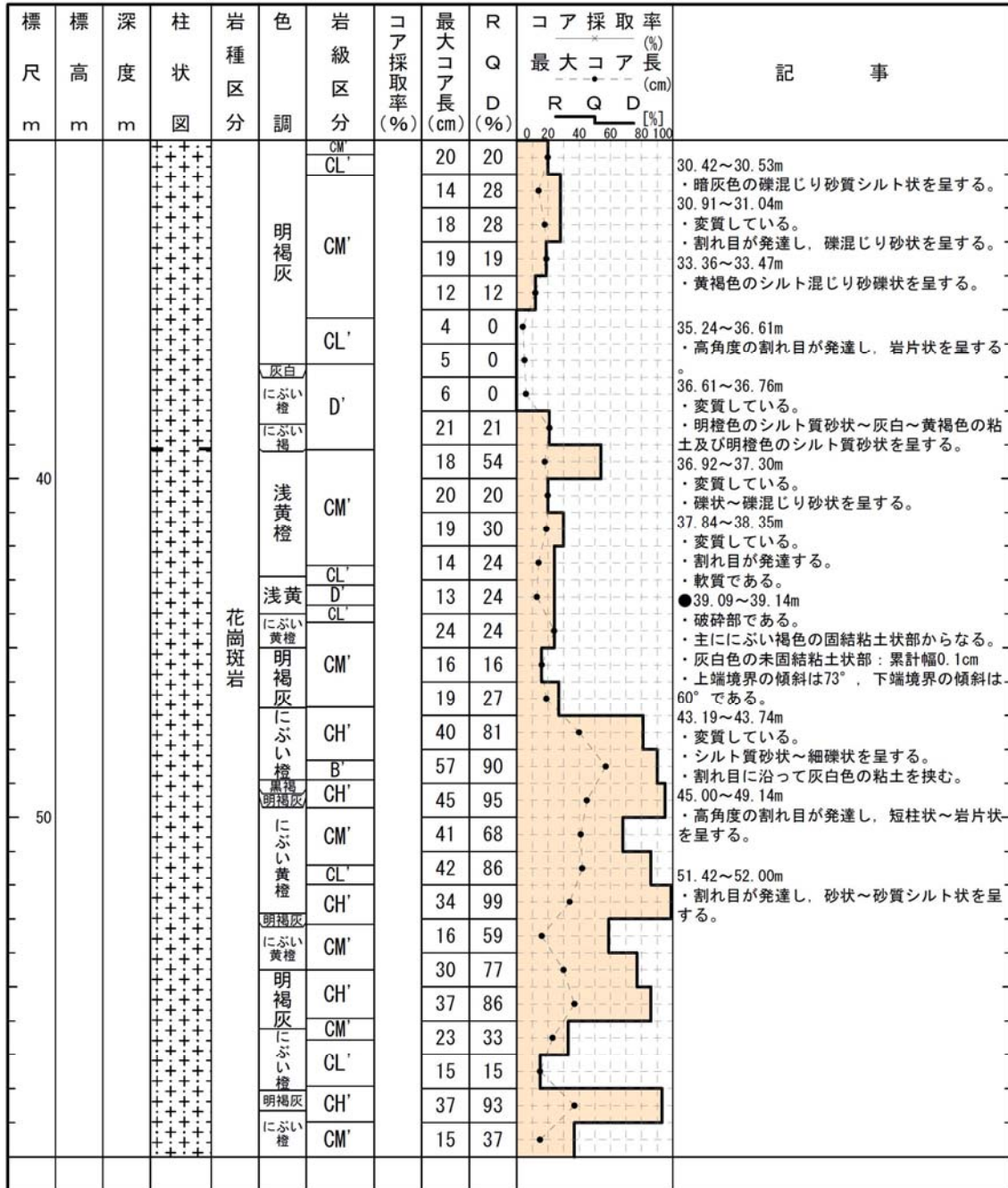
H19-No. 10

孔 口 標 高	T.P. 24.20m	掘 削 長	120.00m
---------	-------------	-------	---------



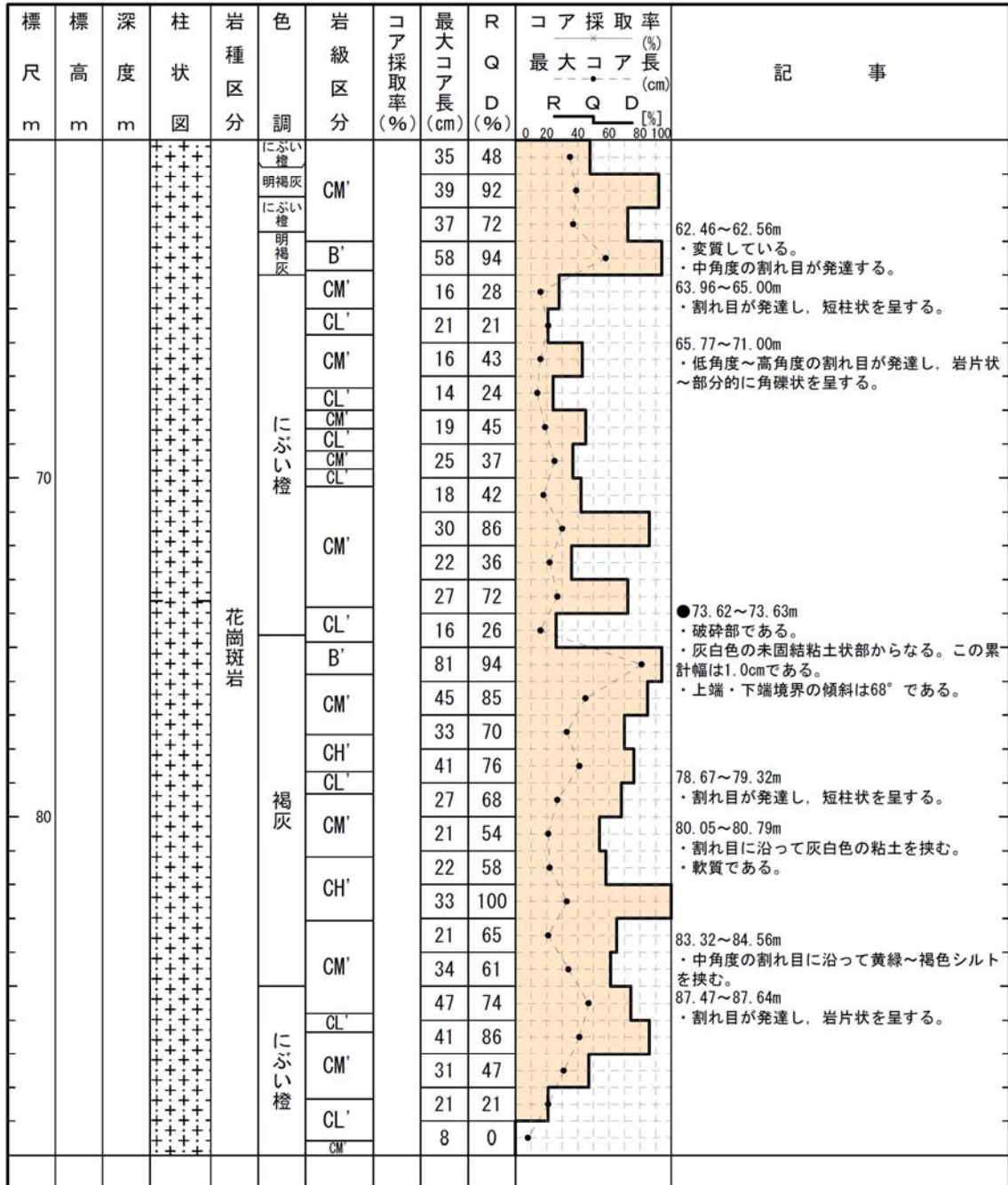
H19—No. 10

柱状図(30.00m～60.00m)



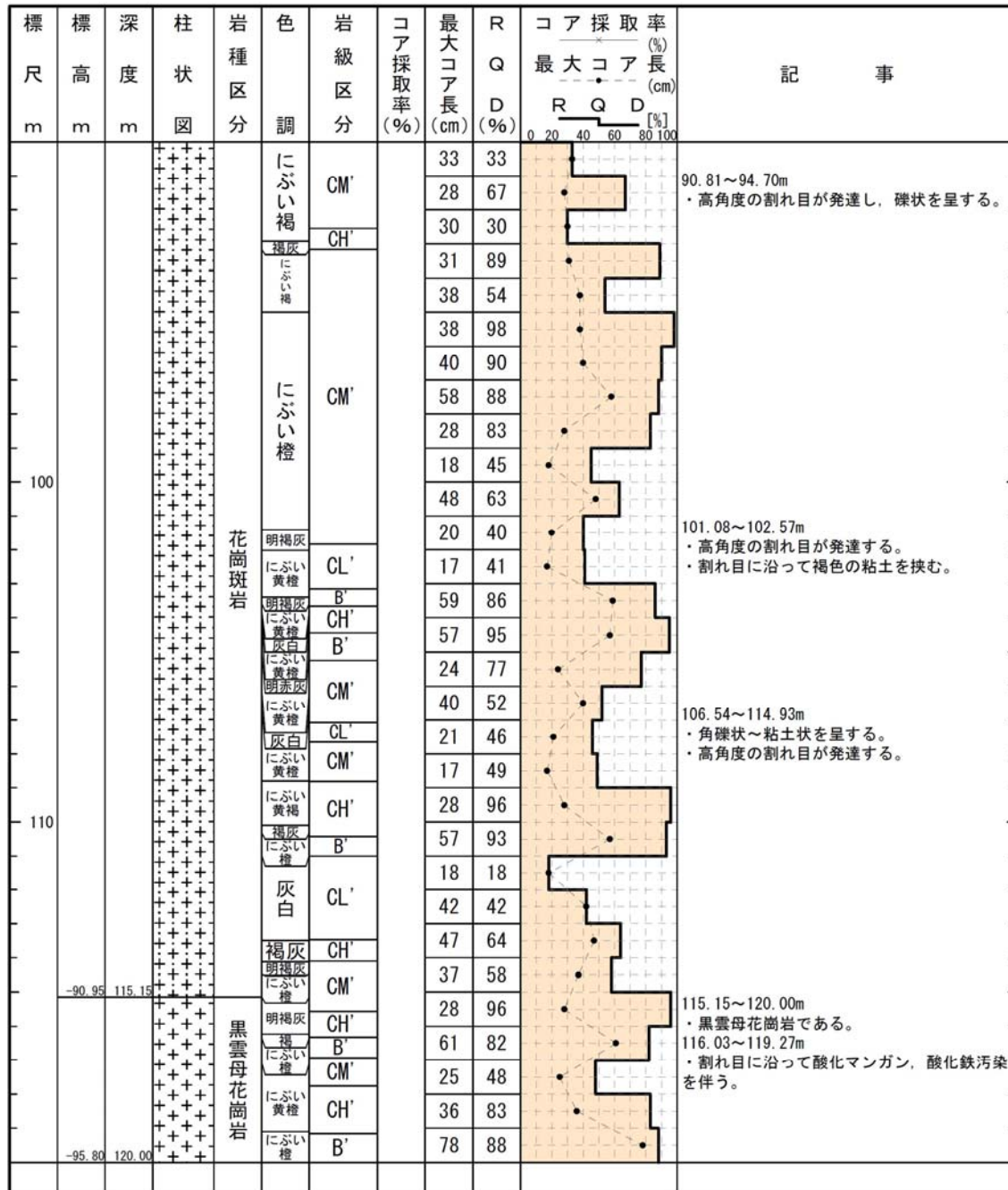
H19—No. 10

柱状図(60.00m～90.00m)



H19—No. 10

柱状図(90.00m~120.00m)



H19-No. 5

柱状図(0.00m~30.00m)

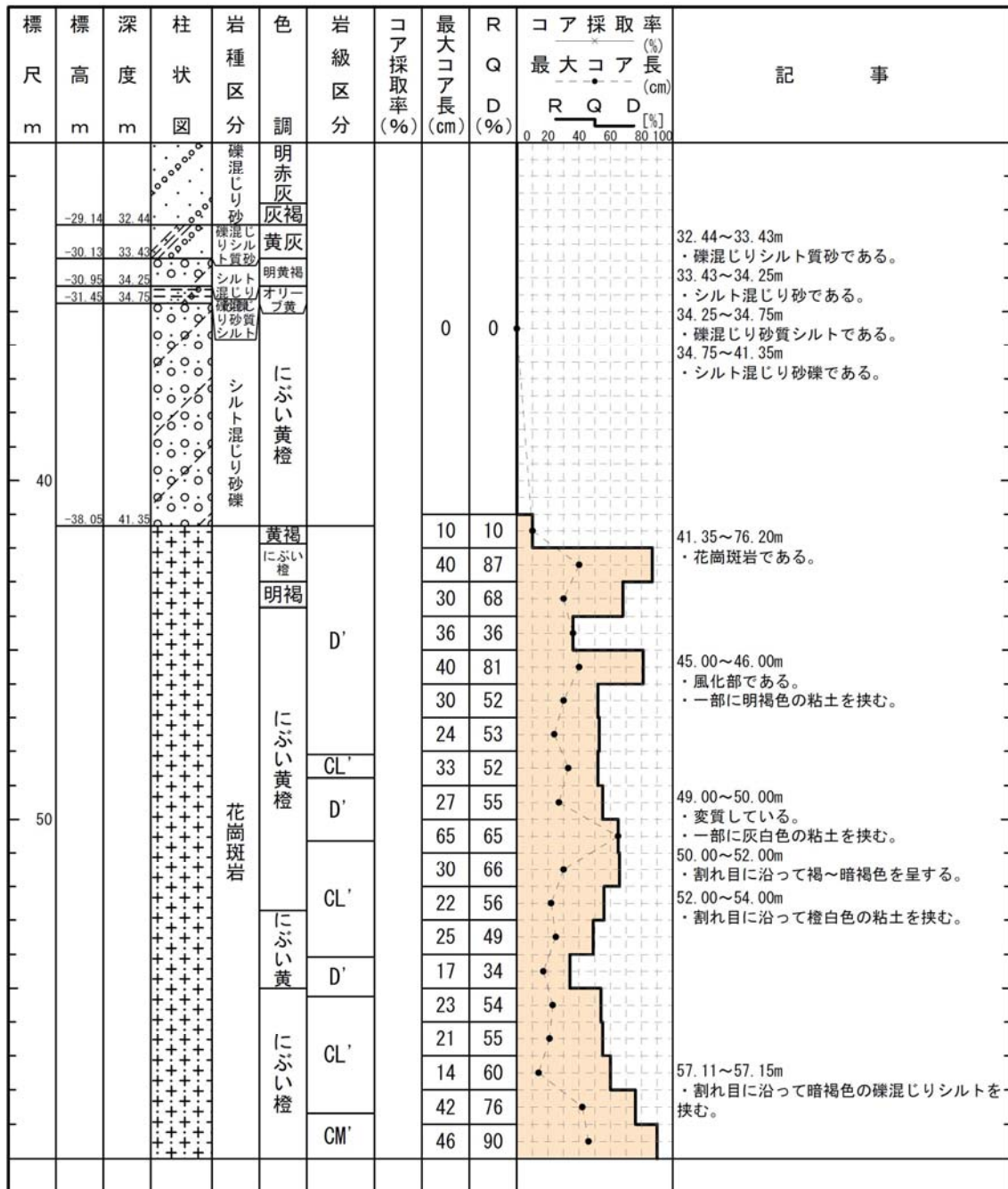
H19-No. 5

孔 口 標 高	T.P.	3.30m	掘 削 長	150.00m
---------	------	-------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	最 大 コ ア 長 (cm)	
				埋土								0.00~3.15m ・埋土である。
		0.15		有機質シルト	オリブ黒							3.15~3.52m ・有機質シルトである。
		-0.22		有機質砂	灰色							3.52~3.85m ・有機質砂である。
		-1.15		有機質粘土	暗灰黄							3.85~4.45m ・有機質土である。
		-1.70		粘土混じり砂	黄灰							4.45~4.59m ・粘土混じり砂である。
10		-8.48		砂	灰黄							4.59~11.78m ・砂である。
		-10.05		有機質混じり砂	灰色							11.78~13.35m ・有機質混じり砂である。
		-12.70		砂	黄褐		0	0				13.35~16.00m ・砂である。
		-15.45		シルト混じり砂	灰色							16.00~18.75m ・シルト混じり砂である。
20		-17.20		砂	灰オリブ							18.75~20.50m ・砂である。
		-18.15		礫混じり砂	黄灰							20.50~21.45m ・礫混じり砂である。
		-18.59		礫混じり砂	灰黄褐							21.45~21.85m ・礫である。
		-19.20		砂	黒褐							21.85~22.50m ・礫混じり砂である。
		-21.13		砂礫	灰褐							22.50~23.25m ・砂である。
		-25.20		玉石混じり砂礫	黄褐							23.25~24.43m ・砂礫である。
		-25.20		礫混じり砂	明赤灰							24.43~28.50m ・玉石混じり砂礫である。
		-28.50		礫混じり砂	明赤灰							28.50~32.44m ・礫混じり砂である。

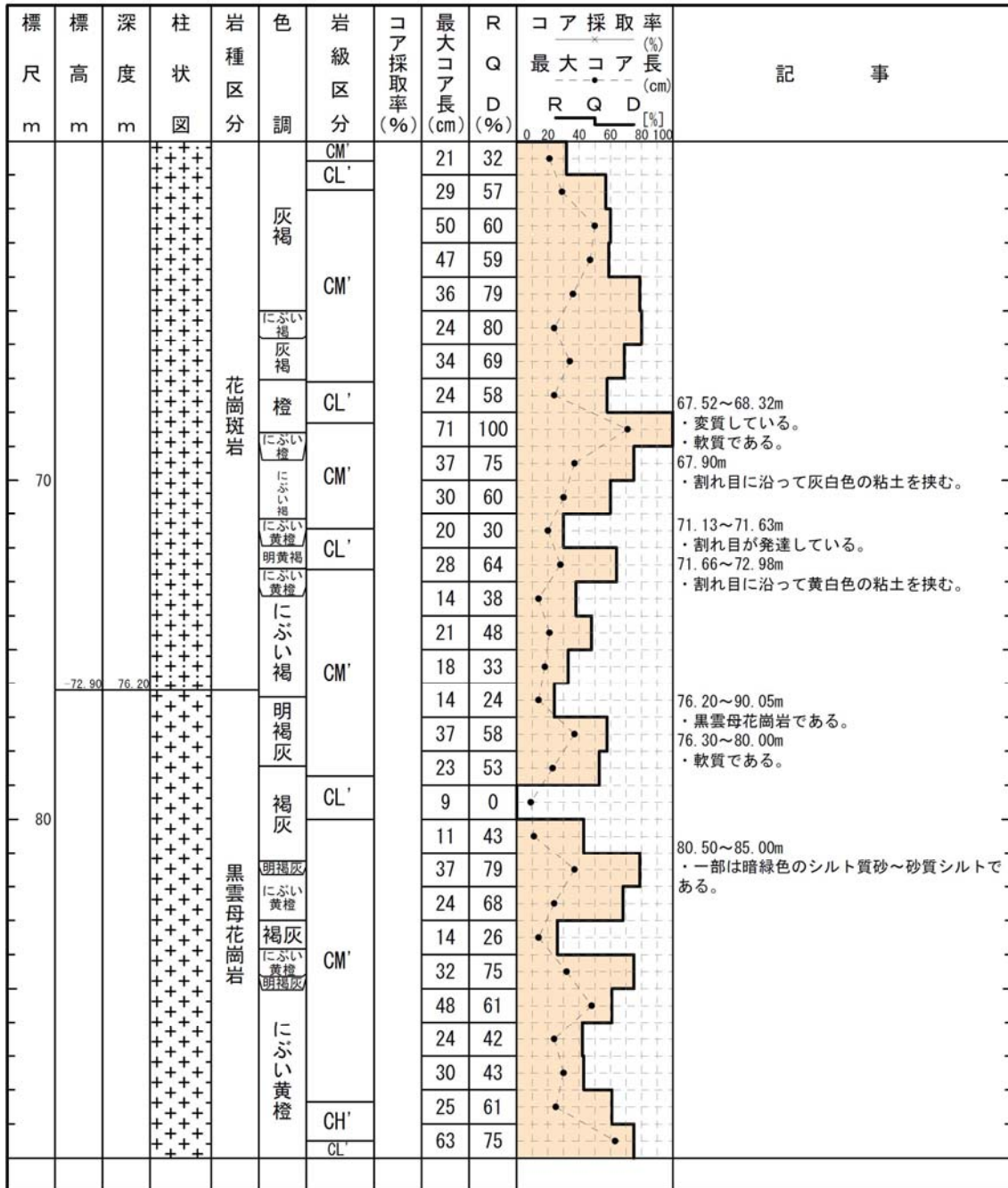
H19—No. 5

柱状図(30.00m～60.00m)



H19—No. 5

柱状図(60.00m~90.00m)



67.52~68.32m
・変質している。
・軟質である。

67.90m
・割れ目に沿って灰白色の粘土を挟む。

71.13~71.63m
・割れ目が発達している。

71.66~72.98m
・割れ目に沿って黄白色の粘土を挟む。

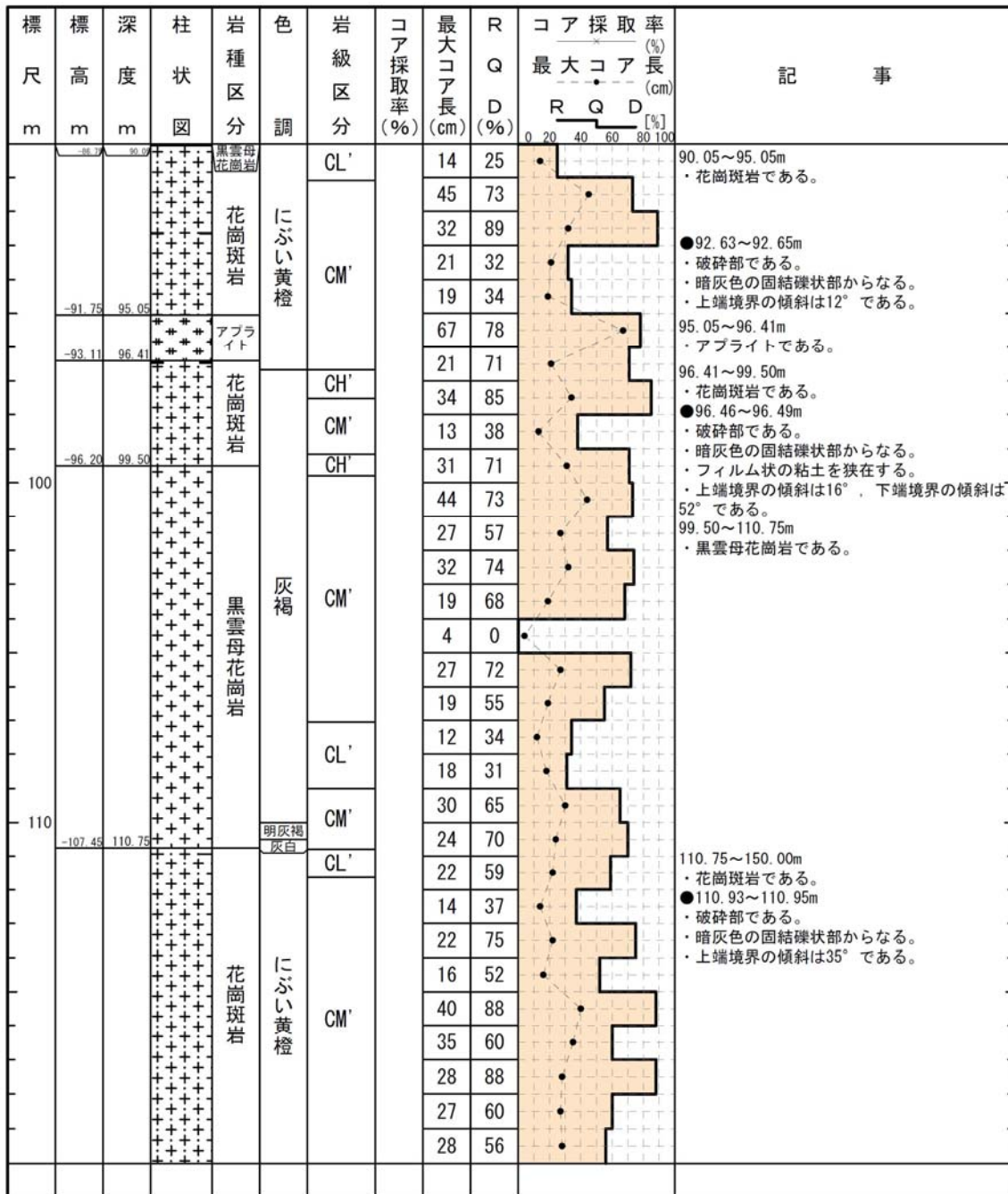
76.20~90.05m
・黒雲母花崗岩である。

76.30~80.00m
・軟質である。

80.50~85.00m
・一部は暗緑色のシルト質砂~砂質シルトである。

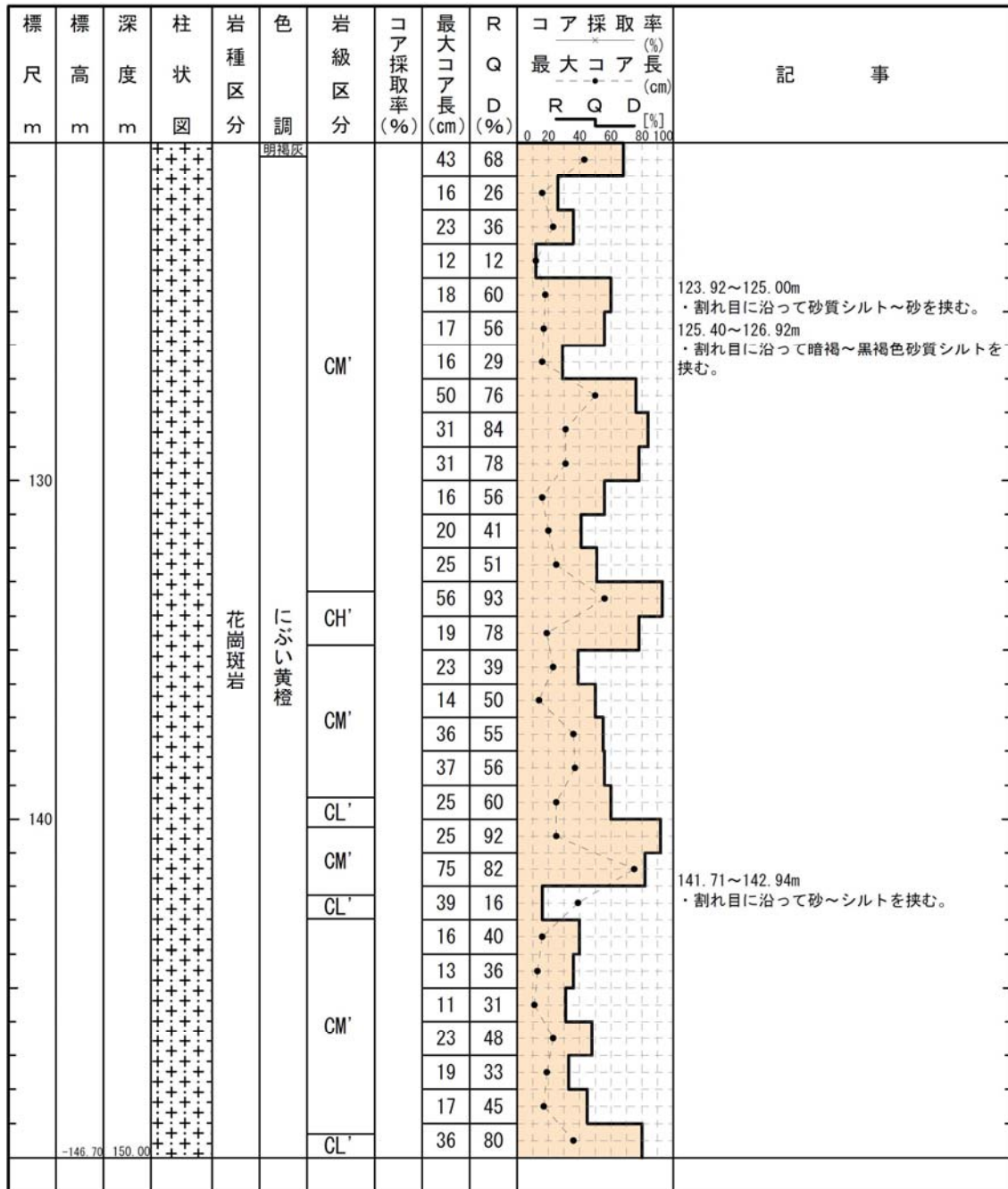
H19—No. 5

柱状図(90.00m~120.00m)



H19—No. 5

柱状図(120.00m～150.00m)



H20-④-4

柱状図(0.00m~35.00m)

H20-④-4

孔 口 標 高	T.P.	34.71m	掘 削 長	35.00m
---------	------	--------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最 大 コ ア 長 (cm)	記 事
	33.27	1.44	シルト質砂	暗褐			100	7	0	0	0.00~1.44m ・シルト質砂である。
	31.91	2.80	花崗斑岩 アブライト	浅黄橙	CL'		100	7	0	0	1.44~1.72m, 1.97~2.80m, 4.12~4.31m ・花崗斑岩である。
	30.59	4.12	花崗斑岩 アブライト	浅黄橙	D'		100	13	13	13	1.72~1.97m, 2.80~4.12m, 4.31~5.72m ・アブライトである。
	28.99	5.72	花崗斑岩 アブライト	灰白	CL'		100	9	0	0	1.44~9.31m ・中角度~高角度の割れ目が発達する。 ・割れ目に沿って白色の粘土を伴う。 ・軟質である。
	25.66	9.05	花崗斑岩 アブライト	浅黄橙	D'		100	17	17	17	3.54~3.73m ・変質している。
	23.56	11.15	花崗斑岩 アブライト	灰白	CL'		100	18	58	58	・割れ目に沿って灰白色の粘土を網目状に挟む。
	21.13	13.58	花崗斑岩 アブライト	浅黄橙	D'		100	18	29	29	4.35~4.53m ・変質している。
	20.68	14.03	花崗斑岩 アブライト	淡橙	CL'		100	19	45	45	・軟質である。
	18.77	15.94	花崗斑岩 アブライト	浅黄橙	CL'		100	9	0	0	5.72~5.87m ・ベグマタイトである。
	15.41	19.30	花崗斑岩 アブライト	浅黄橙	CM'		100	23	23	23	5.87~19.30m ・花崗斑岩が主体である。
	11.41	23.30	花崗斑岩 アブライト	浅黄	CL'		100	27	82	82	6.21~6.40m ・変質している。
	8.59	26.12	花崗斑岩 アブライト	浅黄	CM'		100	23	33	33	・軟質である。
	5.06	29.65	花崗斑岩 アブライト	灰白	CL'		100	21	33	33	9.05~11.15m, 13.17~13.58m, 14.03~15.94m ・アブライトである。
	4.30	30.41	花崗斑岩 アブライト	灰白	CL'		100	18	28	28	11.54~11.61m ・変質している。
	3.11	31.60	花崗斑岩 アブライト	浅黄橙	CL'		100	13	57	57	・割れ目が発達し、格子状を呈する。 ・割れ目に沿って灰白色の粘土を挟む。
	-0.29	35.00	花崗斑岩 アブライト	浅黄橙	CL'		100	24	46	46	19.06~19.93m ・変質している。
							100	7	0	0	19.30~23.30m ・高角度の割れ目が発達する。
							100	18	29	29	・アブライトである。
							100	31	67	67	21.12~22.72m ・硬質である。
							100	30	88	88	22.72~28.75m ・やや軟質~やや硬質である。
							100	13	23	23	23.30~26.12m ・花崗斑岩である。
							100	11	21	21	●24.56~24.59m ・破碎部である。
							100	9	0	0	・淡桃色の未固結粘土状部からなる。この累 計幅は1.0cmである。
							100	17	30	30	・走向・傾斜はN4° E71° Wである。
							100	14	24	24	・上端境界の傾斜は66°、下端境界の傾斜は 70°である。
							100	7	0	0	26.12~29.65m ・アブライトである。
							100	7	0	0	28.75~35.00m ・高角度の割れ目が発達する。
							100	9	0	0	・軟質である。
							100	9	0	0	29.65~30.41m, 31.60~35.00m ・花崗斑岩である。
							100	6	0	0	30.41~31.60m ・アブライトである。
							100	7	0	0	33.96~35.00m ・高角度の割れ目が発達している。 ・割れ目に沿って褐~白色の粘土を挟む。

H24-B8-15

柱状図(0.00m~30.00m)

H24-B8-15

孔 口 標 高	T.P.	6.92m	掘 削 長	70.00m
---------	------	-------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事
										最大コア長 (cm)	R Q D [%]	
		-4.54	12.64									0.00~12.64m ・コア欠。
		-7.42	15.82	礫質砂	明オリ ニブ灰 オリ ニブ灰 明緑灰		100	100				12.64~15.82m ・礫質砂である。
		-7.42	15.82	砂礫	灰白		100	100				15.82~16.05m ・砂礫である。
		-9.56	18.18	礫・砂 混じり 有機質 シルト	明黄褐 灰 黒 灰		100	100				16.05~16.24m ・礫・砂混じり有機質シルトである。
		-10.56	19.29	礫質砂	明黄褐 にふい 砂		100	100				16.24~18.18m ・礫質砂である。
		-12.47	21.40	礫混じり シルト質砂	灰白		100	100				18.18~18.49m ・礫混じりシルト質砂である。
		-12.78	21.72	礫混じり 砂	灰 黒 灰		100	100				18.49~19.29m ・礫混じり砂である。
		-15.07	24.26	礫混じり 粘土質 シルト	灰白		100	100				19.29~19.52m ・礫混じり粘土質シルトである。
		-15.76	25.03	砂	灰 オリ ニブ		100	100				19.52~21.40m ・砂である。
		-19.30	28.93	礫混じり シルト 質砂	明褐灰		100	100				21.40~21.72m ・礫混じり砂質シルトである。
		-19.30	28.93	礫混じり シルト 質粘土	黄褐 灰白 黄褐		100	100				21.72~24.26m ・礫混じりシルト質砂である。
		-19.30	28.93	礫混じり シルト 質粘土	明黄褐		100	100				24.26~28.93m ・礫混じりシルト質粘土である。
		-19.30	28.93	砂礫	明黄褐		100	100				24.61~25.03m ・礫混じりシルト質粘土である。
		-19.30	28.93	玉石混じり 砂礫	にふい 黄橙 黄褐		100	100				25.03~28.93m ・砂礫である。
		-19.30	28.93	玉石混じり 砂礫	明黄褐		100	100				28.93~31.42m ・玉石混じり砂礫である。

H24-B8-15

柱状図(30.00m~60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア 長 (cm)	R Q D [%]	D [%]	
		-21.58	31.42	花崗斑岩	黄褐 にふい 黄褐 明褐灰		100						
				花崗斑岩	灰白	D'	100	13	13				31.42~51.12m ・花崗斑岩である。
					浅黄橙	D'	100	12	12				32.48~33.40m ・強風化部である。 ・変質しており、灰白色を呈する。
					灰白	D'	100	8	0				33.37m ・灰白色の砂混じり粘土状を呈する。
					灰白	D'	100	12	12				●34.65~35.72m ・破碎部である。 ・灰白色の固結礫状部及び固結粘土状部からなる。
					灰白	D'	100	5	0				・走向・傾斜はN52° E72° NWである。 ・幅20mmの粘土を挟在する。
					灰白	D'	100	8	0				35.72~41.52m, 42.06~44.77m ・風化部である。 ・変質している。
					浅黄橙	D'	100	13	23				
					灰白	D'	100	15	15				
					灰白	D'	100	7	0				
					灰白	D'	100	9	0				
				アブライト	明褐灰	CL'	100	5	0				44.77~45.48m ・軟質である。 ・割れ目に沿って褐色酸化物が付着する。
					灰白	CL'	100	7	0				45.48~48.79m ・片状~短柱状を呈する。 ・割れ目に沿って黒色酸化物が付着する。
					明褐灰	CL'	100	12	12				48.79~49.22m ・岩片状~砂礫状を呈する。 ・下端に幅3mm程度の暗褐色粘土を挟む。
					灰白	CH'	100	18	45				49.22~50.05m ・傾斜50°の割れ目が発達し、柱状を呈する。
					灰白	CL'	100	11	21				
					浅黄	CL'	100	21	21				51.12~70.00m ・アブライトである。 ・柱状を呈する。
					明褐灰	CM'	100	15	27				53.42~56.06m ・傾斜30°~70°の割れ目が3~5cm間隔で発達し、岩片状~短柱状を呈する。 ・一部、割れ目に沿って淡赤白色のシルトを挟む。
					灰白	CL'	100	11	11				
					灰白	CL'	100	6	0				
					灰白	CL'	100	9	0				
				にふい 橙	CM'	100	8	0				56.22~57.58m ・傾斜30°~60°の割れ目が3~5cm間隔で発達し、岩片状を呈する。	
				にふい 橙	CM'	100	5	0				57.58~57.78m ・一部、角礫混じり土砂状を呈する。	
				にふい 橙	D'	100	10	21				59.14~59.71m ・傾斜60°~80°の割れ目が網目状に発達し、角礫状~片状を呈する。	
				明褐灰	CL'	100	9	0				60.07~60.77m ・割れ目に沿って酸化する。	

H24-B8-15

柱状図(60.00m~70.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記 事
				ア プ ラ イ ト	明褐灰	CL'	100	12	22		<p>63.38~63.86m ・ 傾斜20° ~40° の割れ目が5cm間隔で発達する。</p> <p>64.23~64.99m ・ 傾斜40° ~60° の割れ目が3~5cm間隔で発達する。</p> <p>66.22~67.38m ・ 砂礫状を呈する。</p> <p>67.38~68.04m ・ 傾斜10° ~20° の割れ目と、傾斜70° の割れ目が5~8cm間隔で発達する。</p> <p>・ 割れ目に沿って岩片状を呈する。</p> <p>68.04~68.24m ・ 角礫状を呈する。</p> <p>69.46~70.00m ・ 短柱状を呈する。</p>
					浅黄		100	7	0		
					灰黄		100	9	0		
					明褐灰	D'	100	30	43		
					灰褐		100	25	35		
					明褐灰	CL'	100	5	0		
					灰黄		100	7	0		
							100	10	10		
							100	13	13		
							100	11	11		
					100	11	11				

H24-B8-27

柱状図(0.00m~35.00m)

H24-B8-27

孔 口 標 高	T.P.	5.36m	掘 削 長	99.00m
---------	------	-------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事					
										最 大 コ ア 長 (cm)	最 大 コ ア 長 (cm)						
										0	20	40	60	80	100		
																	48.00mまでノンコア
10																	
20																	
30																	

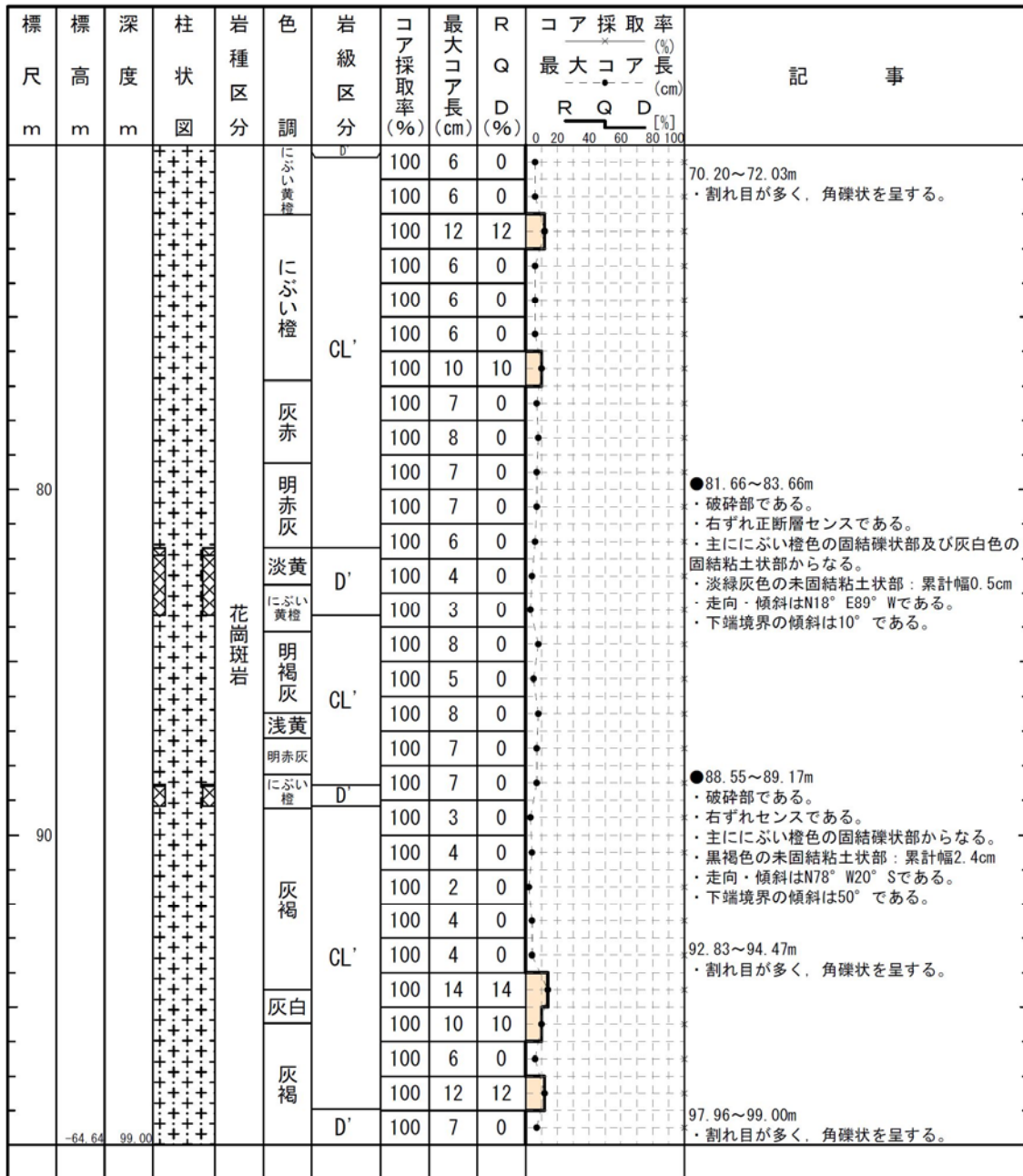
H24-B8-27

柱状図(35.00m~70.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大コア長 (cm)	R	Q	
													48.00mまでノンコア
		-28.58	48.00				100						48.00~49.03m ・礫である。
		-29.31	49.03	礫	にぶい 黄橙 赤灰		100						・礫である。 ・径50~200mmの花崗斑岩垂円礫が主体である。
		-30.46	50.66	礫混じり砂	明黄褐		100						49.03~50.66m ・礫混じり砂である。
		-32.19	53.10	砂礫	にぶい 黄橙		100						50.66~53.10m ・砂礫である。
					にぶい 黄橙	CL'	100	13	13				53.10~99.00m ・花崗斑岩である。
					にぶい 黄橙	D'	100	5	0				54.11~54.67m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
					にぶい 黄橙	CL'	100	3	0				
					にぶい 黄橙	D'	100	3	0				56.04~57.80m ・風化部である。
					にぶい 黄橙		100	5	0				
					にぶい 黄橙		100	6	0				
					にぶい 黄橙		100	5	0				
					にぶい 黄橙	CL'	100	6	0				59.90~65.59m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
					にぶい 黄橙		100	7	0				
					にぶい 黄橙		100	8	0				
					にぶい 黄橙		100	5	0				
					にぶい 黄橙		100	6	0				
					にぶい 黄橙		100	5	0				
					にぶい 黄橙	D'	100	8	0				●65.59~65.80m ・破碎部である。 ・左ずれ正断層センスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・極暗赤褐色の未固結粘土状部：累計幅1.2cm
					にぶい 黄橙		100	6	0				
					にぶい 黄橙	CL'	100	8	0				・走向・傾斜はN3° E84° Wである。 ・下端境界の傾斜は70° である。
					灰赤 にぶい 黄橙	D'	100	9	0				

H24-B8-27

柱状図(70.00m~99.00m)



H24-B8-35

柱状図(0.00m~30.00m)

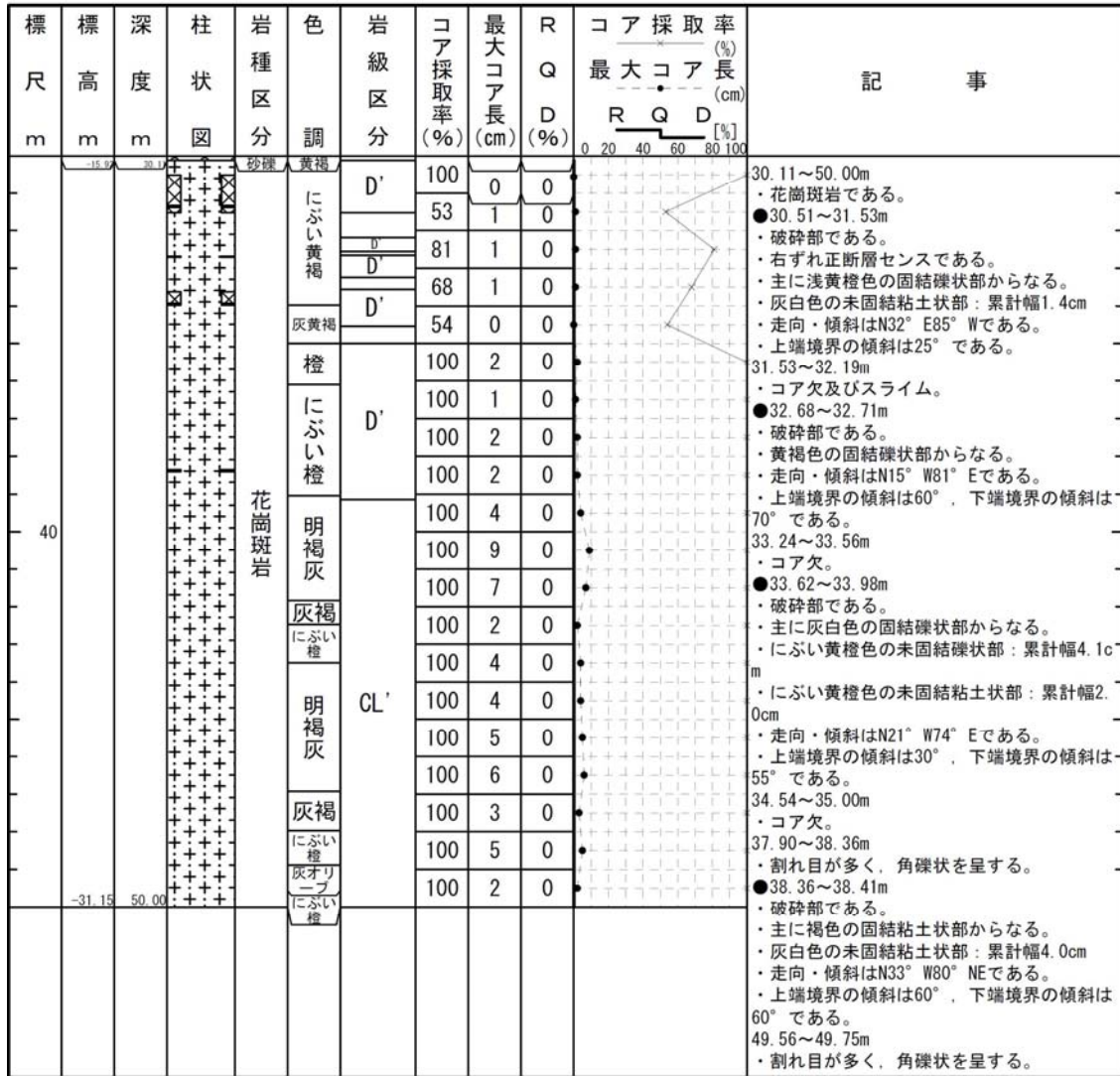
H24-B8-35

孔口標高	T.P.	7.15m	掘削長	50.00m
------	------	-------	-----	--------

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア 長 (cm)	R	Q	
				埋戻し土	黒褐		100						0.00~2.05m ・埋戻し土である。
	5.58	2.05		盛土	にぶい黄褐		100						2.05~6.65m ・盛土である。
		2.05		盛土	にぶい黄褐		100						6.65~6.90m ・粘土混じり砂である。
		6.65		盛土	にぶい黄褐		100						6.90~7.20m ・砂混じり粘土である。
		7.20		盛土	にぶい黄褐		100						7.20~8.08m ・砂である。
		8.08		盛土	にぶい黄褐		100						8.08~8.69m ・高有機質土である。
		8.69		盛土	にぶい黄褐		100						8.69~9.92m ・有機物混じり砂である。
		9.92		盛土	にぶい黄褐		100						9.92~10.40m ・高有機質土である。
		10.40		盛土	にぶい黄褐		100						10.40~11.78m ・砂である。
		11.78		盛土	にぶい黄褐		100						11.78~12.60m ・高有機質土である。
		12.60		盛土	にぶい黄褐		100						12.60~13.13m ・砂である。
		13.13		盛土	にぶい黄褐		100						13.13~13.48m ・砂である。
		13.48		盛土	にぶい黄褐		100						13.48~13.58m ・スライム。
		13.58		盛土	にぶい黄褐		100						13.58~15.35m ・砂である。
		15.35		盛土	にぶい黄褐		100						15.35~17.21m ・礫混じり砂である。
		17.21		盛土	にぶい黄褐		100						17.21~17.56m ・砂である。
		17.56		盛土	にぶい黄褐		100						17.56~17.73m ・砂混じりシルトである。
		17.73		盛土	にぶい黄褐		100						17.73~20.34m ・砂である。
		20.34		盛土	にぶい黄褐		100						20.34~20.76m ・スライム。
		20.76		盛土	にぶい黄褐		100						20.76~22.00m ・砂混じり粘土である。
		22.00		盛土	にぶい黄褐		100						22.00~23.38m ・礫である。
		23.38		盛土	にぶい黄褐		100						23.38~24.15m ・砂礫である。
		24.15		盛土	にぶい黄褐		100						24.15~25.32m ・礫である。
		25.32		盛土	にぶい黄褐		100						25.32~26.50m ・砂である。
		26.50		盛土	にぶい黄褐		100						26.50~26.97m, 27.51~28.10m ・スライム。
		26.97		盛土	にぶい黄褐		100						26.97~27.51m ・礫混じり砂である。
		27.51		盛土	にぶい黄褐		100						27.51~30.11m ・砂礫である。
		28.10		盛土	にぶい黄褐		100						

H24-B8-35

柱状図(30.00m~50.00m)



H24-B8-36

柱状図(0.00m~36.00m)

H24-B8-36

孔口標高	T.P.	7.13m	掘削長	36.00m
------	------	-------	-----	--------

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	岩級区分	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D (%)	記事
	5.58	1.65		埋戻し土	にぶい黄橙		100						0.00~1.65m ・埋戻し土である。
				改良土	にぶい黄褐		100						1.65~8.33m ・改良土である。
				改良土	明黄褐		100						
				有機物混じり砂	灰黄褐		100						8.33~8.49m ・有機物混じり砂である。
				礫混じり砂	にぶい黄橙		100						8.49~9.55m ・礫混じり砂である。
				粘土	にぶい黄橙		100						9.55~9.90m ・粘土である。
				砂混じりシルト	にぶい黄褐		68						9.90~11.68m ・砂混じりシルトである。
				スライム	灰		92						11.68~12.08m ・スライム。
				砂	明黄褐		100						12.08~12.22m ・砂である。
				粘土	にぶい黄橙		100						12.22~12.80m ・粘土である。
				砂礫	にぶい黄褐		100						12.80~13.49m ・少量の砂が混じる。
				砂	明褐		100						13.49~14.03m ・砂である。
				砂礫	にぶい黄橙		100						14.03~15.00m ・砂礫である。
				砂礫	黄褐		100						15.00~18.45m ・径10~180mmの花崗斑岩垂角~垂円礫を主体とする。
				砂礫	灰黄		100	1	0				18.45~18.86m ・シルト混じり砂である。
				シルト	にぶい黄橙		100	1	0				18.86~22.30m ・砂礫である。
				砂礫	明褐		100	1	0				22.30~36.00m ・径5~320mmの花崗斑岩及び花崗岩垂角~垂円礫を主体とする。
				砂礫	黄褐		100	2	0				・花崗斑岩である。
				砂礫	にぶい黄橙		100	4	0				●24.19~27.68m ・破碎部である。
				砂礫	浅黄橙		100	2	0				・主に浅黄橙色の固結礫状部からなる。
				砂礫	にぶい黄橙		100	4	0				・にぶい黄橙色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm
				砂礫	明褐		100	4	0				・走向・傾斜はN31° E88° SEである。
				砂礫	浅黄橙		100	2	0				・上端境界の傾斜は40°である。
				砂礫	にぶい黄橙		100	1	0				●30.00~30.36m ・破碎部である。
				砂礫	浅黄橙		100	1	0				・右ずれ正断層センスである。
				砂礫	にぶい黄橙		100	1	0				・主に浅黄橙色の固結礫状部からなる。
				砂礫	明褐		100	3	0				・灰白色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm
				砂礫	浅黄橙		100						・走向・傾斜はN37° E71° Wである。
				砂礫	にぶい黄橙		100						・下端境界の傾斜は60°である。

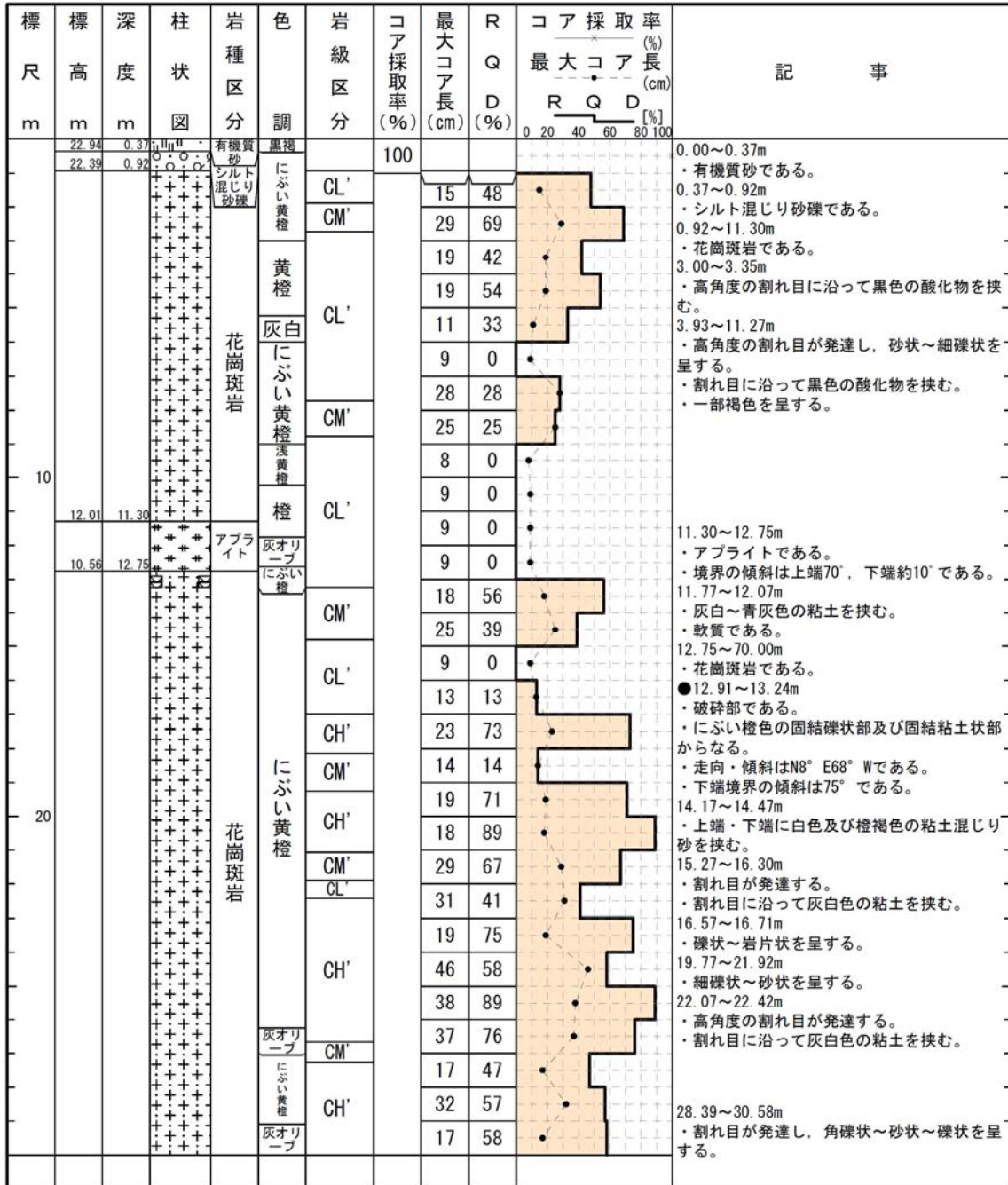
参考3-877

H27-Br-4

柱状図(0.00m~30.00m)

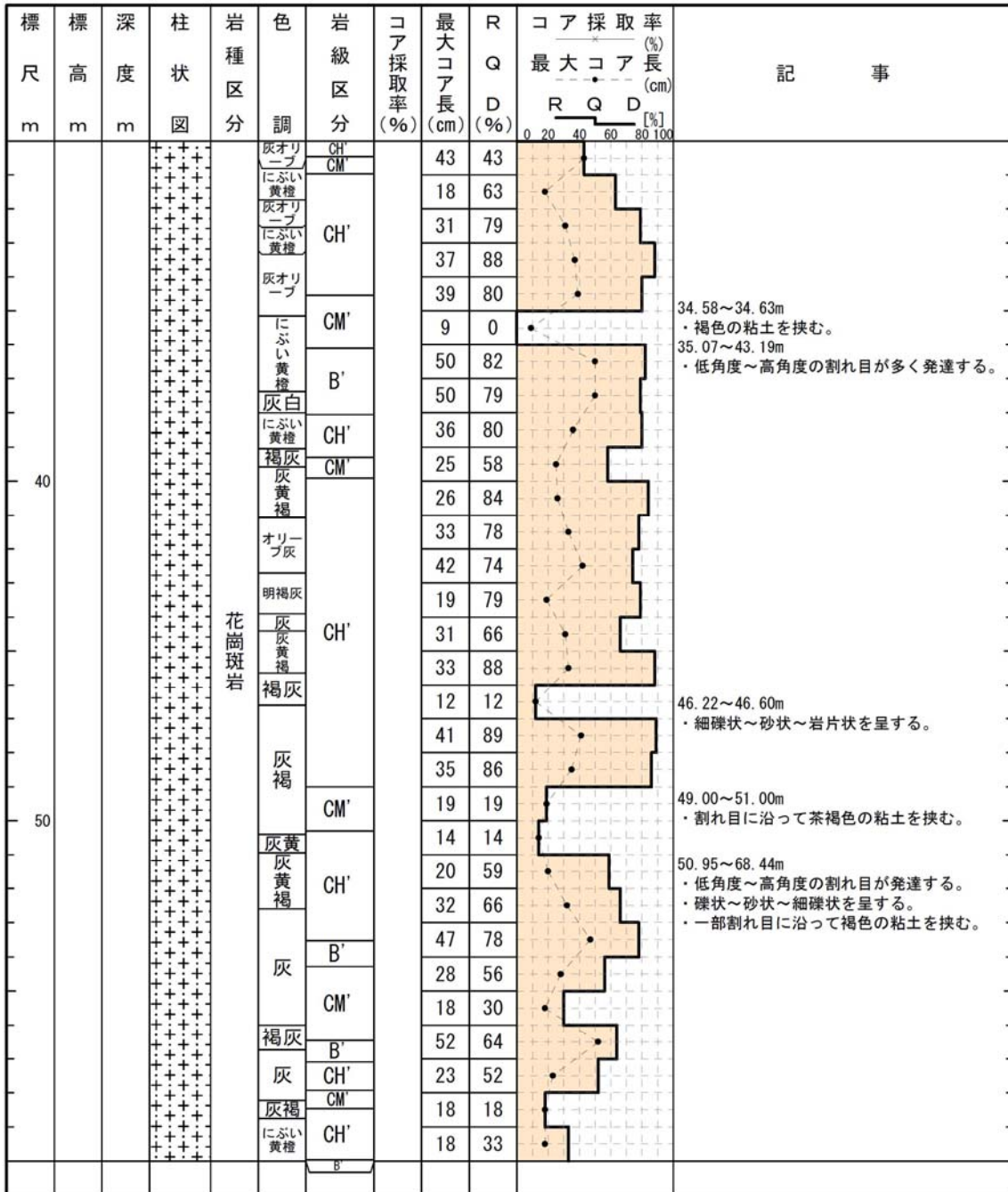
H27-Br-4

孔 口 標 高	T.P.	23.31m	掘 削 長	70.00m
---------	------	--------	-------	--------



H27-Br-4

柱状図(30.00m~60.00m)



H27-Br-4

柱状図(60.00m~70.00m)


標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記事	
										最大コア 長 (cm)	最大コア 長 (cm)		
			+++++	花崗斑岩	にぶい 黄橙 灰	B'		83	96				
					にぶい 褐 灰	CH'		58	80				
						CM'		17	27				
						にぶい 黄橙	CH'		18		23		
						CM'		17	45				
						にぶい 黄橙	CH'		4		0		
						CH'		32	32				
						褐灰 灰黄褐	B'		51		68		
						にぶい 黄橙	CH'		17		27		
									16		16		
		-46.69 70.00											

H27-Br-9

柱状図(0.00m~30.00m)

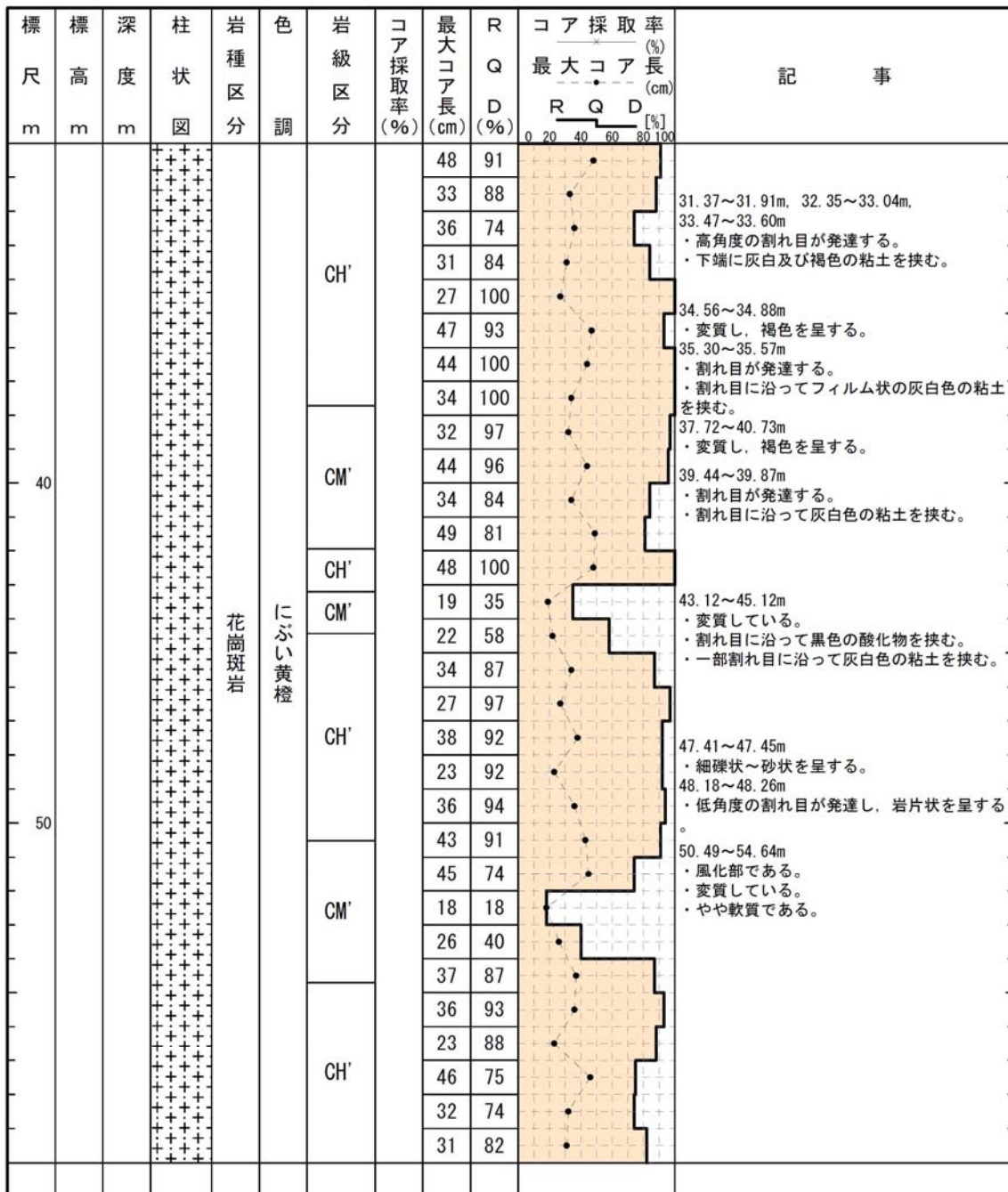
H27-Br-9

孔 口 標 高	T. P.	44.21m	掘 削 長	80.00m
---------	-------	--------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R (%)	Q (%)	D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D [%]	記 事	
															0
	43.31 42.97	0.90 1.24		礫混じり砂 砂礫	にぶい 黄褐		100							0.00~0.90m ・礫混じり砂である。	
					明黄褐			9	0					0.90~1.24m ・砂礫である。	
					浅黄橙 明褐灰			9	0					1.24~80.00m ・花崗斑岩である。	
					明黄褐	CL'		10	41					1.24~2.65m ・強風化部である。 ・割れ目が発達する。	
						CM'		28	47					1.50~1.87m, 2.52~2.77m ・白色の粘土を挟む。	
						CH'		5	0					2.65~4.41m ・高角度の割れ目が発達する。	
						CL'		9	0					5.29~5.67m ・低角度の割れ目が発達する。 ・割れ目に沿って灰白色の粘土を挟む。	
						にぶい 橙	CM'		20	63					6.04~6.97m ・砂状~岩片状を呈する。 ・灰白色の粘土を挟む。
							CL'		9	0					7.77~8.04m, 9.43~9.61m ・割れ目が発達し、礫状~岩片状を呈する。
							CM'		15	29					
						明褐灰	CH'		13	13					
						黄褐	CH'		25	60					
						灰白	CL'		36	79					15.86~17.90m ・高角度~低角度の割れ目が発達する。 ・一部の割れ目に沿って白色の粘土を挟む。
					CH'			19	63						
					にぶい 黄橙	D'		5	0					20.10~20.67m ・変質している。 ・砂状~岩片状を呈する。 ・一部粘土を挟む。	
						CM'		18	34					21.26~21.33m ・破砕部である。	
						CH'		14	24					主に明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・灰黄色の未固結粘土状部：累計幅0.9cm ・走向・傾斜はN45° E63° NWである。 ・下端境界の傾斜は60°である。	
									19	46					21.36~21.62m, 25.66~26.29m, 26.65~27.10m, 28.69~29.45m
									18	78					・割れ目が発達する。
									34	95					・割れ目に沿って白~灰白色の粘土を挟む。
									24	51					
									43	85					
							26	85							
							56	72							

H27-Br-9

柱状図(30.00m~60.00m)



H27-Br-9

柱状図(60.00m~80.00m)

